



INDEX

数字

802.1x ユーザ ディストリビューションの設定 **9-58**

A

access-class コマンド **31-38**

ACE

IP **31-22**

QoS **33-8**

イーサネット **31-22**

定義 **31-22**

ACL

ACE **31-22**

any キーワード **31-31**

host キーワード **31-31**

IP

暗示のマスク **31-28**

暗黙の拒否 **31-28, 31-33, 31-34**

一致条件 **31-26**

作成 **31-26**

フラグメントおよび QoS の注意事項 **33-33**

未定義 **31-39**

IPv4

一致条件 **31-26**

インターフェイスへの適用 **31-38**

作成 **31-26**

サポートされていない機能 **31-25**

端末回線、設定 **31-37**

名前付き **31-33**

番号 **31-26**

MAC 拡張 **31-43, 33-45**

QoS **33-8, 33-43**

QoS のためのトラフィックの分類 **33-43**

一致 **31-26, 31-39**

エントリの並べ替え **31-33**

拡張 IP、QoS 分類のための設定 **33-44**

拡張 IPv4

一致条件 **31-26**

作成 **31-29**

クラス マップごとの数 **33-33**

コメント **31-37**

コンパイル **31-41**

サポート **1-10**

サポートされていない機能、IPv4 **31-25**

時間範囲 **31-35**

定義 **31-22, 31-26**

適用

QoS へ **33-8**

インターフェイスへの **31-38**

時間範囲 **31-35**

名前付き、IPv4 **31-33**

ハードウェアおよびソフトウェアの処理 **31-39**

ハードウェアでのサポート **31-39**

標準 IP、QoS 分類のための設定 **33-43**

標準 IPv4

一致条件 **31-26**

作成 **31-27**

モニタ **31-46**

例 **31-41, 33-43**

ACL エントリの並べ替え **31-33**

ACL での時間範囲 **31-35**

ACL の IP プロトコル **31-30**

AC (コマンド スイッチ) **5-11**

Address Resolution Protocol

「ARP」を参照

ARP

- 定義 [1-6, 6-34](#)
- テーブル
 - アドレスの解決 [6-34](#)
 - 管理 [6-34](#)

Auto-MDIX

- 設定 [11-23](#)
- 説明 [11-23](#)

Auto SmartPort マクロ

- Cisco Medianet [12-3](#)
- IOS シェル [12-2, 12-16](#)
- LLDP [12-2](#)
- イネーブル化 [12-6, 12-9](#)
- イベント トリガー [12-13](#)
- 組み込みマクロ [12-4, 12-10](#)
- 設定時の注意事項 [12-5](#)
- 定義 [12-2](#)
- デフォルト設定 [12-4](#)
- 表示 [12-21](#)
- マッピング [12-10](#)
- ユーザ定義マクロ [12-16](#)
- 「Smartport マクロ」も参照

B

BackboneFast

- イネーブル化 [18-16](#)
- サポート [1-8](#)
- 説明 [18-6](#)
- ディセーブル化 [18-16](#)

Berkeley r-tools 交換 [8-54](#)

BPDU

- errdisable ステート [18-3](#)
- RSTP フォーマット [17-13](#)
- フィルタリング [18-3](#)

BPDU ガード

- イネーブル化 [18-12](#)
- サポート [1-8](#)
- 説明 [18-3](#)

ディセーブル化 [18-13](#)

BPDU フィルタリング

- イネーブル化 [18-14](#)
- サポート [1-8](#)
- 説明 [18-3](#)
- ディセーブル化 [18-14](#)

Bridge Protocol Data Unit

「BPDU」を参照

broadcast storm-control コマンド [23-4](#)

C

Catalyst 2950 スイッチのアップグレード

- 機能的な動作の非互換項目 [C-6](#)
- 互換性のないコマンド メッセージ [C-1](#)
- コンフィギュレーション コマンドでの相違 [C-1](#)
- 推奨 [C-1](#)
- 設定の互換性の問題 [C-1](#)

Catalyst 6000 スイッチ

認証の互換性 [9-9](#)Catalyst 6000 スイッチとの認証の互換性 [9-9](#)

CA の信頼点

- 設定 [8-50](#)
- 定義 [8-47](#)

CDP

イネーブル化およびディセーブル化

- インターフェイス [25-4](#)
- スイッチ [25-3](#)

概要 [25-1](#)更新 [25-2](#)サポート [1-6](#)信頼境界 [33-39](#)スイッチ クラスタの自動検出 [5-5](#)設定 [25-2](#)説明 [25-1](#)送信タイマーおよびホールドタイム、設定 [25-2](#)定義、LLDP を使用 [26-2](#)デフォルト設定 [25-2](#)電力ネゴシエーションの拡張 [11-5](#)

- モニタ [25-5](#)
- ルーティング デバイスでディセーブル化 [25-3 ~ 25-4](#)
- CGMP
 - IGMP スヌーピング学習方式として [22-9](#)
 - マルチキャスト グループへの加入 [22-3](#)
- CipherSuites [8-48](#)
- Cisco [32-1](#)
- Cisco 7960 IP Phone [15-1](#)
- Cisco Discovery Protocol
 - 「CDP」を参照
- Cisco Intelligent Power Management [11-5](#)
- Cisco IOS IP Service Level Agreements (SLA) responder [1-4](#)
- Cisco IOS IP SLA [32-2](#)
- Cisco IOS ファイル システム
 - 「IFS」を参照
- Cisco Medianet
 - 「Auto SmartPort マクロ」を参照
- Cisco Secure ACS
 - ダウンロード可能 ACL のアトリビュート値ペア [9-21](#)
 - リダイレクト URL のアトリビュート値ペア [9-20](#)
- Cisco Secure ACS 設定時の注意事項 [9-63](#)
- CiscoWorks 2000 [1-5, 30-5](#)
- CISP [9-31](#)
- CIST リージョナル ルート
 - 「MSTP」を参照
- CIST ルート
 - 「MSTP」を参照
- Class of Service
 - 「CoS」を参照
- CLI
 - エラー メッセージ [2-5](#)
 - クラスタの管理 [5-16](#)
 - コマンド出力のフィルタリング [2-10](#)
 - コマンドの no 形式および default 形式 [2-4](#)
 - コマンドの省略 [2-4](#)
 - コマンド モード [2-1](#)
 - コンフィギュレーション ロギング [2-5](#)
- 説明 [1-5](#)
- ヘルプについて [2-3](#)
- 編集機能
 - イネーブル化およびディセーブル化 [2-7](#)
 - キーストローク編集 [2-7](#)
 - ラップアラウンド機能で折り返された行 [2-9](#)
- 履歴
 - コマンドの呼び出し [2-6](#)
- 説明 [2-6](#)
- ディセーブル化 [2-7](#)
- バッファ サイズの変更 [2-6](#)
- Client Information Signalling Protocol
 - 「CISP」を参照
- CNS [1-5](#)
- Configuration Engine
 - ConfigID、DeviceID、ホスト名 [4-3](#)
 - イベント サービス [4-3](#)
 - コンフィギュレーション サービス [4-2](#)
 - 説明 [4-1](#)
- 管理機能 [1-5](#)
- 組み込み型エージェント
 - イベント エージェントのイネーブル化 [4-7](#)
 - コンフィギュレーション エージェントのイネーブル化 [4-9](#)
 - 自動設定のイネーブル化 [4-7](#)
 - 説明 [4-5](#)
- Coarse Wave Division Multiplexer
 - 「CWDM SFP」を参照
- CoA 要求コマンド [8-25](#)
- config.text [3-18](#)
- configure terminal コマンド [11-11](#)
- config-vlan モード [2-2](#)
- CoS
 - プライオリティの上書き [15-7](#)
 - プライオリティを信頼する [15-7](#)
 - レイヤ 2 フレーム [33-2](#)
- CPU 使用率、トラブルシューティング [37-25](#)
- crashinfo ファイル [37-24](#)
- CWDM SFP [1-24](#)

D

DACL

「ダウンロード可能 ACL」を参照

default コマンド [2-4](#)

description コマンド [11-29](#)

DHCP [20-15](#)

Cisco IOS サーバ データベース

設定 [20-13](#)

イネーブル化

リレー エージェント [20-11](#)

DHCP Option 82

回線 ID サブオプション [20-6](#)

概要 [20-4](#)

設定時の注意事項 [20-9](#)

デフォルト設定 [20-9](#)

パケット形式、サブオプション

回線 ID [20-6](#)

リモート ID [20-6](#)

表示 [20-15](#)

リモート ID サブオプション [20-6](#)

DHCP サーバ ポートベースのアドレス割り当て

イネーブル化 [20-25](#)

サポート [1-5](#)

設定時の注意事項 [20-25](#)

説明 [20-24](#)

デフォルト設定 [20-25](#)

表示 [20-28](#)

予約されたアドレス [20-26](#)

DHCP スヌーピング

Option 82 データ挿入 [20-4](#)

エッジ スイッチから信頼できないパケットを受信 [20-4, 20-12](#)

信頼できないインターフェイス [20-3](#)

信頼できないメッセージ [20-3](#)

信頼できるインターフェイス [20-3](#)

設定時の注意事項 [20-9](#)

デフォルト設定 [20-9](#)

バインディング データベース

「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照

バインディング テーブルの表示 [20-15](#)

メッセージ交換プロセス [20-5](#)

DHCP スヌーピング バインディング データベース

イネーブル化 [20-13](#)

エージェントに関する統計情報をクリア [20-14](#)

エントリ [20-7](#)

削除

データベース エージェント [20-14](#)

バインディング [20-14](#)

バインディング ファイル [20-14](#)

ステータスおよび統計情報の表示 [20-15](#)

設定 [20-13](#)

設定時の注意事項 [20-10](#)

説明 [20-7](#)

データベースの更新 [20-14](#)

デフォルト設定 [20-9](#)

バインディング [20-7](#)

バインディング エントリ、表示 [20-15](#)

バインディングの追加 [20-13](#)

バインディング ファイル

形式 [20-8](#)

ロケーション [20-7](#)

表示 [20-15](#)

リセット

タイムアウトの値 [20-14](#)

遅延時間の値 [20-14](#)

DHCP スヌーピング バインディング テーブル

「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照

DHCP バインディング データベース

「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照

DHCP バインディング テーブル

「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照

DHCP プールの予約されたアドレス [20-26](#)

DHCP ベースの自動設定

BOOTP との関係 [3-4](#)

概要 [3-4](#)

クライアントのメッセージ交換要求 [3-4](#)

サポート [1-5](#)

設定

DNS [3-8](#)

TFTP サーバ [3-8](#)

クライアント側 [3-4](#)

サーバ側 [3-7](#)

リレー デバイス [3-9](#)

リース オプション

IP アドレス情報 [3-7](#)

コンフィギュレーションファイルの受信 [3-7](#)

リレー サポート [1-5](#)

例 [3-11](#)

DHCP ベースの自動設定およびイメージ アップデート

概要 [3-5 ~ 3-6](#)

設定 [3-12 ~ 3-16](#)

Differentiated Services Code Point [33-2](#)

Differentiated Services アーキテクチャ、QoS [33-2](#)

DNS

DHCP ベースの自動設定 [3-8](#)

IPv6 [34-4](#)

概要 [6-17](#)

サポート [1-5](#)

設定 [6-18](#)

設定の表示 [6-19](#)

デフォルト設定 [6-17](#)

Domain Name System

「DNS」を参照

DoS 攻撃 [23-1](#)

DRP

サポート [1-15](#)

DSCP [1-13, 33-2](#)

DSCP 透過 [33-40](#)

DTP [1-9, 13-14](#)

dynamic auto トランキング モード [13-15](#)

dynamic desirable トランキング モード [13-15](#)

Dynamic Host Configuration Protocol

「DHCP ベースの自動設定」を参照

Dynamic Trunking Protocol

「DTP」を参照

E

ELIN ロケーション [26-4](#)

errdisable ステート、BPDU [18-3](#)

EtherChannel

IEEE 802.3ad、説明 [36-6](#)

LACP

システム プライオリティ [36-16](#)

ステータスの表示 [36-18](#)

説明 [36-6](#)

他の機能との相互作用 [36-6](#)

ポート プライオリティ [36-17](#)

ホット スタンバイ ポート [36-16](#)

モード [36-6](#)

PAgP

Catalyst 1900 との互換性 [36-14](#)

学習方式およびプライオリティの設定 [36-14](#)

仮想スイッチとの相互交流 [36-5](#)

サポート [1-3](#)

集約ポート ラーナー [36-14](#)

ステータスの表示 [36-18](#)

説明 [36-4](#)

他の機能との相互作用 [36-5](#)

デュアルアクティブ検出 [36-5](#)

モード [36-4](#)

サポート [1-3](#)

自動作成 [36-4, 36-6](#)

ステータスの表示 [36-18](#)

設定時の注意事項 [36-10](#)

説明 [36-2](#)

相互作用

STP [36-10](#)

VLAN [36-10](#)

チャネル グループ

数 [36-3](#)

物理インターフェイスと論理インターフェイスの
バインディング **36-3**

デフォルト設定 **36-9**

転送方式 **36-7, 36-13**

ポート グループ **11-4**

ポートチャネル インターフェイス

数 **36-3**

説明 **36-3**

レイヤ 2 インターフェイスの設定 **36-11**

ロードバランシング **36-7, 36-13**

EtherChannel ガード

イネーブル化 **18-16**

説明 **18-8**

ディセーブル化 **18-17**

EUI **34-3**

Express Setup **1-2**

『Getting Started Guide』も参照

Extended Universal Identifier

「EUI」を参照

Extensible Authentication Protocol over LAN **9-1**

F

fa0 インターフェイス **1-6**

Flex Link

Link ロード バランシング **19-3**

VLAN **19-3**

VLAN ロード バランシングの設定 **19-12**

設定 **19-10, 19-11**

設定時の注意事項 **19-9**

説明 **19-2**

デフォルト設定 **19-9**

モニタ **19-16**

優先 VLAN の設定 **19-13**

Flex Link の VLAN ロード バランシング **19-3**

設定時の注意事項 **19-9**

Flex Link マルチキャスト高速コンバージェンス **19-3**

flowcontrol

設定 **11-22**

説明 **11-22**

FTP

MIB ファイルにアクセス **A-3**

イメージ ファイル

アップロード **B-37**

サーバの準備 **B-34**

ダウンロード **B-35**

古いイメージの削除 **B-37**

コンフィギュレーション ファイル

アップロード **B-18**

概要 **B-15**

サーバの準備 **B-16**

ダウンロード **B-16**

G

get-bulk-request 動作 **30-3**

get-next-request 動作 **30-3, 30-5**

get-request 動作 **30-3, 30-5**

get-response 動作 **30-3**

GUI

「デバイス マネージャ」および「Network Assistant」
を参照

H

Hello タイム

MSTP **17-24**

STP **16-22**

HP OpenView **1-5**

HSRP

クラスタ スタンバイ グループに関する考慮事
項 **5-12**

クラスタの自動復旧 **5-13**

「クラスタ」、「クラスタ スタンバイ グループ」および
「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

HTTP over SSL

「HTTPS」を参照

HTTPS **8-47**

自己署名証明書 **8-47**
 設定 **8-51**

ICMP

IPv6 **34-4**
 time-exceeded メッセージ **37-18**
 traceroute **37-18**

ICMP ping

概要 **37-15**
 実行 **37-15**

ICMPv6 **34-4**

IDS 装置

入力 RSPAN **27-21**
 入力 SPAN **27-14**

IEEE 802.1D

「STP」を参照

IEEE 802.1p **15-1**

IEEE 802.1Q

カプセル化 **13-14**
 設定時の制限事項 **13-15**
 タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN **13-20**
 トンネル ポート **11-3**

IEEE 802.1s

「MSTP」を参照

IEEE 802.1w

「RSTP」を参照

IEEE 802.1x

「ポートベース認証」を参照

IEEE 802.3ad

「EtherChannel」を参照

IEEE 802.3af

「PoE」を参照

IEEE 802.3x フロー制御 **11-22**

ifIndex 値、SNMP **30-6**

IFS **1-6**

IGMP

join メッセージ **22-3**

クエリー **22-4**

サポート **1-4**

サポートされているバージョン **22-3**

脱退タイマーの設定

イネーブル化 **22-12**

説明 **22-6**

脱退プロセス、イネーブル化 **22-11, 35-10**

フラッディングしたマルチキャスト トラフィック

クエリー送信要求 **22-14**

グローバル Leave **22-14**

時間の制御 **22-13**

ディセーブル化、インターフェイス上 **22-14**

フラッディング モードからの回復 **22-14**

マルチキャスト グループからの脱退 **22-5**

マルチキャスト グループへの加入 **22-3**

レポート抑制

説明 **22-6**

ディセーブル化 **22-17, 35-12**

IGMP グループ

最大数の設定 **22-30**

フィルタリングの設定 **22-31**

IGMP スヌーピング

VLAN コンフィギュレーション **22-8**

アドレス エイリアス **22-2**

イネーブル化およびディセーブル化 **22-8, 35-7**

クエリア

設定 **22-15**

設定時の注意事項 **22-15**

グローバル コンフィギュレーション **22-8**

サポート **1-4**

サポートされているバージョン **22-3**

設定 **22-7**

即時脱退 **22-6**

定義 **22-2**

デフォルト設定 **22-7, 35-6**

方法 **22-9**

モニタ **22-18, 35-13**

IGMP スロットリング

アクションの表示 **22-32**

- 設定 [22-31](#)
- 説明 [22-27](#)
- デフォルト設定 [22-28](#)
- IGMP 即時脱退
 - イネーブル化 [22-11](#)
 - 設定時の注意事項 [22-12](#)
 - 説明 [22-6](#)
- IGMP フィルタリング
 - サポート [1-4](#)
 - 設定 [22-28](#)
 - 説明 [22-27](#)
 - デフォルト設定 [22-28](#)
 - モニタ [22-32](#)
- IGMP プロファイル
 - コンフィギュレーション モード [22-28](#)
 - 設定 [22-28](#)
 - 適用 [22-29](#)
- IGMP レポートの生成 [19-4](#)
- IGMP レポートのリーク [19-4](#)
- interfaces range macro コマンド [11-14](#)
- interface コマンド [11-11](#)
- Intrusion Detection System
 - 「IDS 装置」を参照
- IOS シェル
 - 「Auto SmartPort マクロ」を参照
- IP [5-3, 5-12](#)
- IP ACL
 - QoS 分類のため [33-8](#)
 - 暗示のマスク [31-28](#)
 - 暗黙の拒否 [31-28, 31-33](#)
 - 名前付き [31-33](#)
 - 未定義 [31-39](#)
- ip igmp profile コマンド [22-28](#)
- IP Phone
 - QoS [15-1](#)
 - QoS の信頼境界 [33-39](#)
 - QoS を使用してポートセキュリティを確保 [33-39](#)
 - 自動分類およびキューイング [33-20](#)
 - 設定 [15-5](#)
- IP precedence [33-2](#)
- IP Service Level Agreement
 - 「IP SLA」を参照
- IP SLA
 - responder
 - イネーブル化 [32-6](#)
 - 説明 [32-4](#)
 - SNMP サポート [32-2](#)
 - 応答時間 [32-4](#)
 - コントロール プロトコル [32-4](#)
 - サポートされているメトリック [32-2](#)
 - 設定時の注意事項 [32-5](#)
 - 定義 [32-1](#)
 - デフォルト設定 [32-5](#)
 - 動作 [32-3](#)
 - ネットワーク パフォーマンスの測定 [32-3](#)
 - モニタ [32-7](#)
 - 利点 [32-2](#)
- IP traceroute
 - 概要 [37-18](#)
 - 実行 [37-19](#)
- IPv4 ACL
 - インターフェイスへの適用 [31-38](#)
 - 拡張、作成 [31-29](#)
 - 名前付き [31-33](#)
 - 標準、作成 [31-27](#)
- IPv4 および IPv6
 - デュアル プロトコル スタック [34-5](#)
- IPv6
 - ICMP [34-4](#)
 - SDM テンプレート [35-1](#)
 - アドレス [34-2](#)
 - アドレスの割り当て [34-8](#)
 - アドレス フォーマット [34-2](#)
 - アプリケーション [34-4](#)
 - 近接ディスカバリ [34-4](#)
 - サポートされている機能 [34-3](#)
 - 自動設定 [34-4](#)
 - スタティック ルートの概要 [34-6](#)

スタティック ルートの設定 **34-11**
 ステートレス自動設定 **34-4**
 定義 **34-2**
 デフォルト設定 **34-7**
 転送 **34-8**
 モニタ **34-13**
 IPv6 による SNMP および Syslog **34-6**
 IP アドレス
 128 ビット **34-2**
 IPv6 **34-2**
 クラスタ アクセス **5-2**
 検出 **6-34**
 候補またはメンバー **5-4, 5-14**
 コマンド スイッチ **5-3, 5-12, 5-14**
 冗長クラスタ **5-12**
 スタンバイ コマンド スイッチ **5-12, 5-14**
 「IP 情報」も参照
 IP サービス レベル、分析 **32-1**
 IP 情報
 デフォルト設定 **3-3**
 割り当て
 DHCP ベースの自動設定を使用 **3-4**
 手動で **3-16**
 IP 送信元ガード
 802.1x **20-18**
 DHCP スヌーピング **20-15**
 EtherChannel **20-18**
 TCAM エントリ **20-18**
 VRF **20-18**
 イネーブル化 **20-19, 20-20**
 スタティック バインディング
 削除 **20-19**
 追加 **20-19, 20-20**
 設定時の注意事項 **20-18**
 説明 **20-15**
 送信元 IP アドレスのフィルタリング **20-16**
 送信元 IP と MAC アドレスのフィルタリン
 グ **20-16**
 ディセーブル化 **20-19**

デフォルト設定 **20-18**
 トランク インターフェイス **20-18**
 バインディング テーブル **20-15**
 バインディングの設定
 自動 **20-15**
 主導 **20-15**
 表示
 設定 **20-24**
 バインディング **20-24**
 フィルタリング
 送信元 IP アドレス **20-16**
 送信元 IP と MAC アドレス **20-16**
 プライベート VLAN **20-18**
 ポート セキュリティ **20-18**
 ルーテッド ポート **20-18**
 IP ソース ガード
 スタティック ホスト **20-20**
 表示
 アクティブな IP または MAC バインディン
 グ **20-24**

J

join メッセージ、IGMP **22-3**

L

LACP

「EtherChannel」を参照

LDAP **4-2**

LED、スイッチ

『Hardware Installation Guide』を参照

Lightweight Directory Access Protocol

「LDAP」を参照

Link Aggregation Control Protocol

「EtherChannel」を参照

Link Layer Discovery Protocol

「CDP」を参照

LLDP

イネーブル化 [26-7](#)

概要 [26-2](#)

サポートされている TLV [26-2](#)

スイッチ スタックに関する考慮事項 [26-2](#)

設定 [26-5](#)

デフォルト設定 [26-6](#)

特性 [26-8](#)

送信タイマーおよびホールドタイム、設定 [26-8](#)

モニタおよびメンテナンス [26-13](#)

LLDP-MED

概要 [26-2, 26-3](#)

サポートされている TLV [26-3](#)

設定

TLV [26-9](#)

手順 [26-5](#)

モニタおよびメンテナンス [26-13](#)

LLDP Media Endpoint Discovery

「LLDP-MED」を参照

Long-Reach Ethernet (LRE) テクノロジー [1-20](#)

LRE プロファイル、スイッチ クラスタに関する考慮事項 [5-16](#)

M

MAB

「認証バイパス」を参照

MAB 非アクティブ タイマー

デフォルト設定 [9-35](#)

範囲 [9-37](#)

MAC/PHY コンフィギュレーション / ステータス
TLV [26-2](#)

MAC アドレス

ACL [31-43](#)

IP 送信元のバインディング テーブルに表示 [20-24](#)

VLAN アソシエーション [6-23](#)

VLAN での学習のディセーブル化 [6-33](#)

アドレス テーブルの作成 [6-23](#)

エージング タイム [6-24](#)

検出 [6-34](#)

スタティック

許可 [6-32, 6-33](#)

削除 [6-30](#)

追加 [6-30](#)

特性 [6-30](#)

破棄 [6-31](#)

ダイナミック

削除 [6-24](#)

ラーニング [6-23](#)

デフォルト設定 [6-23](#)

表示 [6-33](#)

MAC アドレス学習 [1-6](#)

MAC アドレス学習、VLAN 上でディセーブル化 [6-33](#)

MAC アドレス通知、サポート [1-15](#)

MAC アドレス テーブル移動更新

設定 [19-14](#)

設定時の注意事項 [19-9](#)

説明 [19-7](#)

デフォルト設定 [19-9](#)

モニタ [19-16](#)

MAC アドレスと VLAN のマッピング [13-25](#)

MAC 拡張アクセス リスト

QoS のための設定 [33-45](#)

QoS 分類のため [33-5](#)

作成 [31-43](#)

定義 [31-43](#)

レイヤ 2 インターフェイスへの適用 [31-45](#)

MAC 認証バイパス [9-37](#)

概要 [9-17](#)

設定 [9-58](#)

MDA

設定時の注意事項 [9-13 ~ 9-14](#)

説明 [1-11, 9-13](#)

例外、認証プロセス [9-6](#)

Medianet

「Auto SmartPort マクロ」を参照

MIB

SNMP と相互作用 [30-5](#)

概要 [30-1](#)

- サポートされている [A-1](#)
- ファイルにアクセス、FTP を使用 [A-3](#)
- ファイルの場所 [A-3](#)
- mrouter ポート [19-4, 19-5](#)
- MSTP
 - BPDU ガード
 - イネーブル化 [18-12](#)
 - 説明 [18-3](#)
 - BPDU フィルタリング
 - イネーブル化 [18-14](#)
 - 説明 [18-3](#)
 - CIST、説明 [17-3](#)
 - CIST リージョナル ルート [17-3, 17-5](#)
 - CIST ルート [17-5](#)
 - CST
 - 定義 [17-3](#)
 - リージョン間の動作 [17-4](#)
 - EtherChannel ガード
 - イネーブル化 [18-16](#)
 - 説明 [18-8](#)
 - IEEE 802.1D との相互運用性
 - 移行プロセスの再起動 [17-27](#)
 - 説明 [17-9](#)
 - IEEE 802.1s
 - 実装 [17-7](#)
 - ポートの役割名の変更 [17-7](#)
 - 用語 [17-5](#)
 - IST
 - 定義 [17-2](#)
 - マスター [17-3](#)
 - リージョン内の動作 [17-3](#)
 - MST リージョン
 - CIST [17-3](#)
 - IST [17-2](#)
 - サポートされるスパニング ツリー インスタンス [17-2](#)
 - 設定 [17-16](#)
 - 説明 [17-2](#)
 - ホップ カウント メカニズム [17-6](#)
- PortFast
 - イネーブル化 [18-11](#)
 - 説明 [18-2](#)
- PortFast 対応ポートのシャットダウン [18-3](#)
- VLAN を MST インスタンスにマッピング [17-17](#)
- インターフェイス ステート、ブロッキングからフォワーディングへ [18-2](#)
- 概要 [17-2](#)
- 拡張システム ID
 - セカンダリ ルート スイッチでの影響 [17-20](#)
 - 予期しない動作 [17-18](#)
 - ルート スイッチでの影響 [17-18](#)
- 境界ポート
 - 設定時の注意事項 [17-16](#)
 - 説明 [17-6](#)
- サポートされているインスタンス [16-11](#)
- サポートされているオプション機能 [1-8](#)
- ステータスの表示 [17-28](#)
- ステータス、表示 [17-28](#)
- 設定
 - Hello タイム [17-24](#)
 - MST リージョン [17-16](#)
 - 高速コンバージェンスのリンク タイプ [17-26](#)
 - 最大エージング タイム [17-25](#)
 - 最大ホップ カウント [17-25](#)
 - スイッチ プライオリティ [17-23](#)
 - セカンダリ ルート スイッチ [17-20](#)
 - 転送遅延時間 [17-24](#)
 - ネイバ タイプ [17-27](#)
 - パス コスト [17-22](#)
 - ポート プライオリティ [17-21](#)
 - ルート スイッチ [17-18](#)
- 設定時の注意事項 [17-16, 18-11](#)
- デフォルト設定 [17-15](#)
- デフォルトのオプション機能の設定 [18-11](#)
- モード間の相互運用性と下位互換性 [16-12](#)
- モードのイネーブル化 [17-16](#)
- ルート ガード
 - イネーブル化 [18-17](#)

説明 [18-8](#)

ルート スイッチ

拡張システム ID の影響 [17-18](#)

設定 [17-18](#)

予期しない動作 [17-18](#)

ルート スイッチの選択の防止 [18-8](#)

ループ ガード

イネーブル化 [18-18](#)

説明 [18-10](#)

multiauth

アクセス不能認証バイパスのサポート [9-24](#)

multiauth モード

「複数認証モード」を参照

multicast storm-control コマンド [23-4](#)

Multicast VLAN Registration

「MVR」を参照

MVR

IGMPv3 [22-23](#)

アドレス エイリアス [22-23](#)

アプリケーションの例 [22-20](#)

インターフェイスの設定 [22-25](#)

グローバル パラメータの設定 [22-23](#)

サポート [1-4](#)

設定時の注意事項 [22-23](#)

説明 [22-19](#)

デフォルト設定 [22-22](#)

マルチキャスト TV アプリケーション [22-20](#)

モード [22-24](#)

モニタ [22-26](#)

N

NAC

RADIUS サーバを使用する IEEE 802.1x 検証 [9-60](#)

RADIUS サーバを使用する IEEE 802.1x 認証 [9-60](#)

アクセス不能認証バイパス [9-55](#)

クリティカル認証 [9-24, 9-55](#)

レイヤ 2 IEEE 802.1x 検証 [1-12, 9-29, 9-60](#)

NameSpace Mapper

「NSM」を参照

NEAT

概要 [9-31](#)

設定 [9-61](#)

Network Admission Control

「NAC」を参照

Network Assistant

イメージ ファイルのダウンロード [1-2](#)

ウィザード [1-2](#)

ガイド モード [1-2](#)

管理オプション [1-2](#)

スイッチのアップグレード [B-28](#)

説明 [1-5](#)

利点 [1-2](#)

Network Edge Access Topology

「NEAT」を参照

Network Time Protocol

「NTP」を参照

no コマンド [2-4](#)

NSM [4-3](#)

NTP

アクセスの制限

アクセス グループの作成 [6-9](#)

インターフェイス単位での NTP サービスのディセーブル化 [6-10](#)

アソシエーション

サーバ [6-6](#)

定義 [6-2](#)

認証 [6-5](#)

ピア [6-6](#)

ブロードキャスト メッセージのイネーブル化 [6-7](#)

概要 [6-2](#)

サポート [1-6](#)

ストラタム [6-2](#)

設定の表示 [6-11](#)

送信元 IP アドレス、設定 [6-11](#)

タイム

サービス [6-2](#)

同期化 [6-2](#)デバイスの同期化 [6-6](#)デフォルト設定 [6-4](#)

O

Open1x

設定 [9-66](#)

Open1x 認証

概要 [9-30](#)

P

PAgP

「EtherChannel」を参照

PC (パッシブ コマンド スイッチ) [5-11](#)

Per-VLAN Spanning-Tree Plus

「PVST+」を参照

PIM-DVMRP、スヌーピング方法として [22-9](#)

ping

概要 [37-15](#)実行 [37-15](#)文字出力の説明 [37-16](#)

PoE

auto モード [11-7](#)CDP、電力消費、説明 [11-5](#)CDP、電力ネゴシエーション、説明 [11-5](#)CDP における電力ネゴシエーションの拡張 [11-5](#)Cisco Intelligent Power Management [11-5](#)IEEE 電源分類レベル [11-6](#)

カットオフ電力

サポート [11-8](#)判別 [11-9](#)サポートされているデバイス [11-5](#)サポートされている標準 [11-5](#)受電装置検出および初期電力割り当て [11-6](#)使用可能な総電力 [11-9](#)消費電力のポリシング [11-8, 11-28](#)スタティック モード [11-7](#)設定 [11-24](#)低電力モードで動作する高電力デバイス [11-5](#)電源管理モード [11-7](#)電源予算 [11-26](#)電力検知 [11-8](#)電力消費 [11-9, 11-26](#)電力モニタリング [11-8, 11-28](#)トラブルシューティング [37-13](#)モニタ [11-8](#)

PortFast

イネーブル化 [18-11](#)サポート [1-8](#)説明 [18-2](#)モード、スパニング ツリー [13-26](#)

Power over Ethernet

「PoE」を参照

PVST+

IEEE 802.1Q トランキングの相互運用性 [16-12](#)サポートされているインスタンス [16-11](#)説明 [16-10](#)

Q

QoS

DSCP 透過 [33-40](#)

IP Phone

検出および信頼設定 [33-20, 33-39](#)自動分類およびキューイング [33-20](#)MQC コマンド [33-1](#)QoS ラベル、定義 [33-4](#)暗黙の拒否 [33-8](#)概要 [33-2](#)書き換える [33-20](#)基本モデル [33-4](#)

キュー

SRR、説明 [33-14](#)WTD、説明 [33-13](#)特性の設定、出力 [33-67](#)特性の設定、入力 [33-62](#)

- ハイ プライオリティ (緊急) [33-19, 33-73](#)
- 場所 [33-13](#)
- クラス マップ
 - 設定 [33-47](#)
 - 表示 [33-75](#)
- グローバルなイネーブル化 [33-35](#)
- サポート [1-13](#)
- 自動 QoS
 - イネーブル化、VoIP 用 [33-27](#)
 - 実行コンフィギュレーションでの影響 [33-26](#)
 - 出力キューのデフォルト [33-21](#)
 - 初期設定の表示 [33-30](#)
 - 生成コマンドの一覧 [33-22](#)
 - 生成コマンドの表示 [33-27](#)
 - 設定時の注意事項 [33-26](#)
 - 設定とデフォルトの表示 [33-30](#)
 - 設定例 [33-28](#)
 - 説明 [33-20](#)
 - ディセーブル化 [33-27](#)
 - トラフィックの分類 [33-21](#)
 - 入力キューのデフォルト [33-21](#)
- 出力インターフェイスの帯域幅の制限 [33-74](#)
- 出力キュー
 - DSCP または CoS 値のマッピング [33-70](#)
 - SRR 共有重みの設定 [33-72](#)
 - SRR シェーピング重みの設定 [33-71](#)
 - WTD しきい値の設定 [33-68](#)
 - WTD、説明 [33-19](#)
 - しきい値マップの表示 [33-70](#)
 - スケジューリング、説明 [33-4](#)
 - 説明 [33-4](#)
 - バッファ スペースの割り当て [33-68](#)
 - バッファ割り当て方式、説明 [33-18](#)
 - フローチャート [33-17](#)
- 信頼状態
 - 信頼性のあるデバイス [33-39](#)
 - 説明 [33-5](#)
 - ドメイン内 [33-35](#)
 - 別のドメインとの境界 [33-41](#)
- 設定
 - DSCP 透過 [33-40](#)
 - DSCP マップ [33-56](#)
 - IP 拡張 ACL [33-44](#)
 - IP 標準 ACL [33-43](#)
 - MAC ACL [33-45](#)
 - 自動 QoS [33-20](#)
 - 集約ポリサー [33-54](#)
 - 出力キューの特性 [33-67](#)
 - 信頼境界 [33-39](#)
 - デフォルトのポート CoS 値 [33-38](#)
 - ドメイン内のポートの信頼状態 [33-35](#)
 - 入力キューの特性 [33-62](#)
 - 別のドメインとの境界での DSCP 信頼状態 [33-41](#)
- 設定時の注意事項
 - 自動 QoS [33-26](#)
 - 標準 QoS [33-33](#)
- デフォルトの自動設定 [33-21](#)
- デフォルトの標準設定 [33-31](#)
- 統計の表示 [33-75](#)
- 入力キュー
 - DSCP または CoS 値のマッピング [33-62](#)
 - SRR 共有重みの設定 [33-65](#)
 - WTD しきい値の設定 [33-62](#)
 - WTD、説明 [33-16](#)
 - しきい値マップの表示 [33-63](#)
 - スケジューリング、説明 [33-4](#)
 - 説明 [33-4](#)
 - 帯域幅の割り当て [33-65](#)
 - バッファおよび帯域幅の割り当て、説明 [33-16](#)
 - バッファ スペースの割り当て [33-64](#)
 - プライオリティ キュー、説明 [33-16](#)
 - プライオリティ キューの設定 [33-66](#)
 - フローチャート [33-15](#)
- パケットの変更 [33-20](#)
- フローチャート
 - 出力キューイングおよびスケジューリング [33-17](#)

- 入力キューイングおよびスケジューリング **33-15**
- 分類 **33-7**
- ポリシングおよびマーキング **33-11**
- 分類
 - DSCP 透過、説明 **33-40**
 - DSCP を信頼、説明 **33-5**
 - IP ACL、説明 **33-6, 33-8**
 - IP precedence を信頼、説明 **33-5**
 - IP トラフィックのオプション **33-6**
 - MAC ACL、説明 **33-5, 33-8**
 - クラス マップ、説明 **33-8**
 - 信頼性のある CoS、説明 **33-5**
 - 定義 **33-4**
 - 転送処理 **33-3**
 - 非 IP トラフィックのオプション **33-5**
 - フレームおよびパケット **33-3**
 - フローチャート **33-7**
 - ポリシー マップ、説明 **33-9**
- ポリサー
 - 数 **33-34**
 - 設定 **33-52, 33-54**
 - 説明 **33-9**
 - タイプ **33-10**
 - 表示 **33-75**
- ポリシー、インターフェイスに結合 **33-10**
- ポリシー マップ
 - 特性 **33-49**
 - 表示 **33-75**
 - 物理ポートの非階層型 **33-49**
- ポリシング
 - 説明 **33-4, 33-9**
 - トークン バケット アルゴリズム **33-10**
- マーキング、説明 **33-4, 33-9**
- マークダウン アクション **33-52**
- マッピング テーブル
 - CoS/DSCP **33-56**
 - DSCP/CoS **33-59**
 - DSCP/DSCP 変換 **33-60**
- IP precedence/DSCP **33-57**
- タイプ **33-12**
- 表示 **33-75**
- ポリシング済み DSCP **33-58**
- QoS の CoS/DSCP マップ **33-56**
- QoS の CoS 出力キューしきい値マップ **33-19**
- QoS の CoS 入力キューしきい値マップ **33-16**
- QoS の DSCP/CoS マップ **33-59**
- QoS の DSCP/DSCP 変換マップ **33-60**
- QoS の DSCP 出力キューしきい値マップ **33-19**
- QoS の DSCP 入力キューしきい値マップ **33-16**
- QoS の IP precedence/DSCP マップ **33-57**
- QoS の緊急キュー **33-73**
- QoS のクラス マップ
 - 設定 **33-47**
 - 説明 **33-8**
 - 表示 **33-75**
- QoS の信頼境界 **33-39**
- QoS のポリシー マップ
 - 説明 **33-9**
 - 特性 **33-49**
 - 表示 **33-75**
- 物理ポートの非階層型
 - 説明 **33-10**
- QoS のポリシング済み DSCP マップ **33-58**
- QoS のマッピング テーブル
 - 設定
 - CoS/DSCP **33-56**
 - DSCP **33-56**
 - DSCP/CoS **33-59**
 - DSCP/DSCP 変換 **33-60**
 - IP precedence/DSCP **33-57**
 - ポリシング済み DSCP **33-58**
 - 説明 **33-12**
- Quality of Service
 - 「QoS」を参照

R

RADIUS

AAA サーバ グループの定義 **8-32**

アトリビュート

ベンダー固有 **8-36**ベンダー独自 **8-38**概要 **8-19**クラスタ **5-15**サーバの識別 **8-28**サーバ ロードバランシング **8-40**サポート **1-12**推奨されるネットワーク環境 **8-19**

設定

アカウンティング **8-35**許可 **8-34**通信、グローバル **8-28, 8-36**通信、サーバ単位 **8-28**認証 **8-30**複数の UDP ポート **8-28**設定の表示 **8-40**デフォルト設定 **8-28**動作 **8-21**方式リスト、定義 **8-27**ユーザがアクセスできるサービスのトラッキング **8-35**ユーザが使用できるサービスの制限 **8-34**RADIUS Change of Authorization **8-21**

Rapid Per-VLAN Spanning-Tree Plus

「Rapid PVST+」を参照

Rapid PVST+

IEEE 802.1Q トランッキングの相互運用性 **16-12**サポートされているインスタンス **16-11**説明 **16-11**

Rapid Spanning Tree Protocol

「RSTP」を参照

rcommand コマンド **5-16**

RCP

イメージ ファイル

アップロード **B-42**サーバの準備 **B-39**ダウンロード **B-40**古いイメージの削除 **B-42**

コンフィギュレーション ファイル

アップロード **B-22**概要 **B-19**サーバの準備 **B-20**ダウンロード **B-21**

Remote Authentication Dial-In User Service

「RADIUS」を参照

Remote Copy Protocol

「RCP」を参照

Remote Network Monitoring

「RMON」を参照

responder、IP SLA

イネーブル化 **32-6**説明 **32-4**

RFC

1112、IP マルチキャストおよび IGMP **22-2**1157、SNMPv1 **30-2**1305、NTP **6-2**1757、RMON **28-2**1901、SNMPv2C **30-2**1902 ～ 1907、SNMPv2 **30-2**2236、IP マルチキャストおよび IGMP **22-2**2273 ～ 2275、SNMPv3 **30-2**RFC 5176 規定 **8-22**

RMON

アラームおよびイベントのイネーブル化 **28-3**概要 **28-1**サポート **1-15**サポートされているグループ **28-2**ステータスの表示 **28-7**デフォルト設定 **28-3**

統計

収集、イーサネット グループ **28-6**収集、グループ履歴 **28-5**

RSPAN

VLAN ベース **27-6**

宛先ポート **27-7**

概要 **1-15, 27-1**

受信トラフィック **27-5**

ステータスの表示 **27-24**

セッション

イネーブルに設定された入力トラフィック **27-21**

作成 **27-18**

送信元トラフィックを特定の VLAN に制限 **27-23**

定義 **27-4**

モニタ対象ポートの指定 **27-18**

設定時の注意事項 **27-17**

送信元ポート **27-6**

他の機能との相互作用 **27-9**

定義 **27-3**

デフォルト設定 **27-10**

伝送トラフィック **27-5**

特性 **27-8**

モニタ側ポート **27-7**

モニタ対象ポート **27-6**

RSTP

BPDU

処理 **17-13**

フォーマット **17-13**

IEEE 802.1D との相互運用性

移行プロセスの再起動 **17-27**

説明 **17-9**

トポロジの変更 **17-14**

アクティブ トポロジ **17-10**

概要 **17-9**

高速コンバージェンス

エッジ ポートおよび PortFast **17-10**

説明 **17-10**

ポイントツーポイント リンク **17-11, 17-26**

ルート ポート **17-10**

指定スイッチ、定義 **17-9**

指定ポート、定義 **17-9**

提案 / 合意ハンドシェイク プロセス **17-11**

ポートの役割

説明 **17-9**

同期 **17-12**

ルートポート、定義 **17-9**

「MSTP」も参照

S

SCP

SSH **8-54**

設定 **8-54**

「SCP」を参照

SC (スタンバイ コマンド スイッチ) **5-11**

SDM

テンプレート

数 **7-1**

設定 **7-3**

SDM テンプレート

設定 **7-2**

設定時の注意事項 **7-2**

タイプ **7-1**

Secure Copy Protocol

Secure Shell

「SSH」を参照

Secure Socket Layer

「SSL」を参照

set-request 動作 **30-5**

SFP

ステータスのモニタ **11-32, 37-14**

ステータス、表示 **37-14**

セキュリティと識別 **37-14**

Shaped Round Robin

「SRR」を参照

show access-lists hw-summary コマンド **31-39**

show cdp traffic コマンド **25-5**

show cluster members コマンド **5-16**

show configuration コマンド **11-29**

show forward コマンド **37-23**

- show interfaces switchport [19-5](#)
- show interfaces コマンド [11-21, 11-29](#)
- show lldp traffic コマンド [26-13](#)
- show platform forward コマンド [37-23](#)
- show running-config コマンド
 - ACL の表示 [31-38, 31-39](#)
 - インターフェイスの記述 [11-29](#)
- show および more コマンド出力、フィルタリング [2-10](#)
- Smartport マクロ
 - グローバル パラメータ値の適用 [12-19](#)
 - シスコのデフォルト マクロの適用 [12-19](#)
 - 設定時の注意事項 [12-18](#)
 - 追跡 [12-18](#)
 - 定義 [12-2](#)
 - デフォルト設定 [12-18](#)
 - 表示 [12-21](#)
- SNAP [25-1](#)
- SNMP
 - CPU しきい値通知の設定 [30-17](#)
 - ifIndex 値 [30-6](#)
 - informs
 - trap キーワード [30-13](#)
 - イネーブル化 [30-16](#)
 - 説明 [30-5](#)
 - ディセーブル化 [30-16](#)
 - トラップとの相違 [30-5](#)
 - IP SLA [32-2](#)
 - MIB
 - サポートされている [A-1](#)
 - 場所 [A-3](#)
 - MIB 変数にアクセス [30-5](#)
 - NMS に対するシステム ログ メッセージの制限 [29-11](#)
 - TFTP サーバによるアクセスの制限 [30-18](#)
 - エージェント
 - 説明 [30-4](#)
 - ディセーブル化 [30-8](#)
 - エンジン ID [30-7](#)
 - 帯域内管理 [1-6](#)
 - 概要 [30-1, 30-5](#)
 - クラスタ [5-15](#)
 - クラスタの管理 [5-17](#)
 - グループ [30-7, 30-10](#)
 - コミュニティ ストリング
 - 概要 [30-4](#)
 - クラスタ スイッチ [30-4](#)
 - 設定 [30-9](#)
 - サポートされているバージョン [30-2](#)
 - システム コンタクトおよびロケーション [30-17](#)
 - ステータス、表示 [30-20](#)
 - セキュリティ レベル [30-3](#)
 - 設定例 [30-19](#)
 - 通知 [30-5](#)
 - デフォルト設定 [30-7](#)
 - トラップ
 - informs との相違 [30-5](#)
 - MAC アドレス通知のイネーブル化 [6-25, 6-27, 6-28](#)
 - イネーブル化 [30-13](#)
 - 概要 [30-1, 30-5](#)
 - 説明 [30-3, 30-5](#)
 - タイプ [30-13](#)
 - ディセーブル化 [30-16](#)
 - トラップ マネージャ、設定 [30-14](#)
 - 認証レベル [30-11](#)
 - ホスト [30-7](#)
 - マネージャ機能 [1-5, 30-3](#)
 - ユーザ [30-7, 30-10](#)
 - SNMPv1 [30-2](#)
 - SNMPv2C [30-2](#)
 - SNMPv3 [30-2](#)
 - SPAN
 - VLAN ベース [27-6](#)
 - 宛先ポート [27-7](#)
 - 概要 [1-15, 27-1](#)
 - 受信トラフィック [27-5](#)
 - ステータスの表示 [27-24](#)
 - セッション

宛先（モニタ側）ポートの削除 **27-13**

イネーブルに設定された入力トラフィック **27-14**

作成 **27-11**

送信元トラフィックを特定の VLAN に制限 **27-16**

定義 **27-4**

入力転送の設定 **27-15, 27-22**

モニタ対象ポートの指定 **27-11**

設定時の注意事項 **27-10**

送信元ポート **27-6**

他の機能との相互作用 **27-9**

デフォルト設定 **27-10**

伝送トラフィック **27-5**

ポート、制限 **23-13**

モニタ側ポート **27-7**

モニタ対象ポート **27-6**

Spanning Tree Protocol

「STP」を参照

SPAN トラフィック **27-5**

SRR

共有モード **33-14**

サポート **1-14**

シェーピング モード **33-14**

設定

出力キューでの共有重み **33-72**

出力キューでのシェーピング重み **33-71**

入力キューでの共有重み **33-65**

説明 **33-14**

SSH

暗号化ソフトウェア イメージ **8-42**

暗号方式 **8-42**

設定 **8-43**

説明 **1-6, 8-42**

ユーザ認証方式、サポートされている **8-43**

SSL

暗号化ソフトウェア イメージ **8-46**

セキュア HTTP クライアントの設定 **8-53**

セキュア HTTP サーバの設定 **8-51**

設定時の注意事項 **8-49**

説明 **8-46**

モニタ **8-53**

STP

BackboneFast

イネーブル化 **18-16**

説明 **18-6**

ディセーブル化 **18-16**

BPDU ガード

イネーブル化 **18-12**

説明 **18-3**

ディセーブル化 **18-13**

BPDU フィルタリング

イネーブル化 **18-14**

説明 **18-3**

ディセーブル化 **18-14**

BPDU メッセージ交換 **16-3**

EtherChannel ガード

イネーブル化 **18-16**

説明 **18-8**

ディセーブル化 **18-17**

IEEE 802.1D およびブリッジ ID **16-4**

IEEE 802.1D およびマルチキャスト アドレス **16-10**

IEEE 802.1Q トランクの制限 **16-12**

IEEE 802.1t および VLAN Identifier **16-4**

PortFast

イネーブル化 **18-11**

説明 **18-2**

PortFast 対応ポートのシャットダウン **18-3**

UplinkFast

イネーブル化 **18-15**

説明 **18-4**

インターフェイス ステート

概要 **16-5**

ディセーブル **16-8**

フォワーディング **16-6, 16-8**

ブロッキング **16-7**

ラーニング **16-7**

- リスニング [16-7](#)
- インターフェイス ステート、ブロッキングからフォワーディングへ [18-2](#)
- 下位 BPDU [16-4](#)
- 概要 [16-2](#)
- カウンタ、クリア [16-25](#)
- 拡張システム ID
 - 概要 [16-4](#)
 - セカンダリ ルート スイッチの影響 [16-18](#)
 - 予期しない動作 [16-17](#)
 - ルート スイッチでの影響 [16-16](#)
- 間接リンク障害の検出 [18-6](#)
- サポートされているインスタンス [16-11](#)
- サポートされているオプション機能 [1-8](#)
- サポートされている機能 [1-8](#)
- サポートされているプロトコル [16-10](#)
- サポートされているモード [16-10](#)
- 指定スイッチ、定義 [16-4](#)
- 指定ポート、定義 [16-4](#)
- 冗長接続 [16-9](#)
- ステータスの表示 [16-25](#)
- ステータス、表示 [16-25](#)
- 設定
 - Hello タイム [16-22](#)
 - 最大エージング タイム [16-23](#)
 - スイッチ プライオリティ [16-21](#)
 - スパニング ツリー モード [16-15](#)
 - セカンダリ ルート スイッチ [16-18](#)
 - 転送遅延時間 [16-23](#)
 - 転送保留カウンタ [16-24](#)
 - パス コスト [16-20](#)
 - ポート プライオリティ [16-19](#)
 - ルート スイッチ [16-16](#)
- 設定時の注意事項 [16-14, 18-11](#)
- タイマー、説明 [16-22](#)
- ディセーブル化 [16-16](#)
- デフォルト設定 [16-13](#)
- デフォルトのオプション機能の設定 [18-11](#)
- パス コスト [13-23](#)

- 負荷分散
 - 概要 [13-21](#)
 - パス コストを使用 [13-23](#)
 - ポート プライオリティを使用 [13-21](#)
 - ポート プライオリティ [13-22](#)
 - マルチキャスト アドレス、影響 [16-10](#)
 - モード間の相互運用性と下位互換性 [16-12](#)
- 優位 BPDU [16-3](#)
- ルート ガード
 - イネーブル化 [18-17](#)
 - 説明 [18-8](#)
- ルート スイッチ
 - 拡張システム ID の影響 [16-4, 16-16](#)
 - 設定 [16-16](#)
 - 選択 [16-4](#)
 - 予期しない動作 [16-17](#)
 - ルート スイッチの選択の防止 [18-8](#)
 - ルート ポートを短時間で選択する [18-4](#)
- ループ ガード
 - イネーブル化 [18-18](#)
 - 説明 [18-10](#)

SunNet Manager [1-5](#)

Smartport マクロ

「Auto SmartPort マクロ」も参照

Switch Database Management

「SDM」を参照

Switched Port Analyzer

「SPAN」を参照

switchport backup interface [19-4, 19-6](#)

switchport block multicast コマンド [23-9](#)

switchport block unicast コマンド [23-9](#)

switchport protected コマンド [23-7](#)

syslog

「システム メッセージ ロギング」を参照

T

TACACS+

アカウンティング、定義 [8-12](#)

- 概要 [8-11](#)
 - 許可、定義 [8-12](#)
 - クラスタ [5-15](#)
 - サーバの識別 [8-14](#)
 - サポート [1-12](#)
 - 設定
 - アカウントティング [8-18](#)
 - 許可 [8-17](#)
 - 認証鍵 [8-14](#)
 - ログイン認証 [8-15](#)
 - 設定の表示 [8-19](#)
 - デフォルト設定 [8-14](#)
 - 動作 [8-13](#)
 - 認証、定義 [8-12](#)
 - ユーザがアクセスできるサービスのトラッキング [8-18](#)
 - ユーザが使用できるサービスの制限 [8-17](#)
 - tar ファイル
 - イメージ ファイル形式 [B-29](#)
 - 作成 [B-8](#)
 - 抽出 [B-9](#)
 - 内容の表示 [B-8](#)
 - TDR [1-15](#)
 - Telnet
 - 管理インターフェイスへのアクセス [2-11](#)
 - 接続数 [1-6](#)
 - パスワードの設定 [8-6](#)
 - Terminal Access Controller Access Control System Plus
 - 「TACACS+」を参照
 - TFTP
 - イメージ ファイル
 - アップロード [B-33](#)
 - サーバの準備 [B-31](#)
 - 削除 [B-33](#)
 - ダウンロード [B-31](#)
 - コンフィギュレーション ファイル
 - アップロード [B-14](#)
 - サーバの準備 [B-12](#)
 - ダウンロード [B-13](#)
 - サーバによるアクセスの制限 [30-18](#)
 - 自動設定の設定 [3-8](#)
 - ベース ディレクトリのコンフィギュレーション ファイル [3-8](#)
 - TFTP サーバ [1-5](#)
 - Time Domain Reflector
 - 「TDR」を参照
 - time-range コマンド [31-35](#)
 - TLV
 - LLDP [26-2](#)
 - LLDP-MED [26-3](#)
 - 定義 [26-2](#)
 - ToS [1-13](#)
 - traceroute コマンド [37-19](#)
 - 「IP traceroute」も参照
 - traceroute、レイヤ 2
 - ARP [37-17](#)
 - CDP [37-17](#)
 - IP アドレスおよびサブネット [37-17](#)
 - MAC アドレスおよび VLAN [37-17](#)
 - 使用上のガイドライン [37-17](#)
 - 説明 [37-16](#)
 - ブロードキャスト トラフィック [37-16](#)
 - ポート上の複数のデバイス [37-17](#)
 - マルチキャスト トラフィック [37-17](#)
 - ユニキャスト トラフィック [37-16](#)
 - trusted（信頼性のある）ポート ステート
 - IP Phone のポート セキュリティを確保 [33-39](#)
 - QoS ドメイン間 [33-41](#)
 - QoS ドメイン内 [33-35](#)
 - サポート [1-13](#)
 - 分類オプション [33-5](#)
 - Type of Service
 - 「ToS」を参照
-
- ## U
- UDLD
 - イネーブル化

- インターフェイス単位 [24-6](#)
 - グローバル [24-5](#)
 - インターフェイスのリセット [24-7](#)
 - 概要 [24-1](#)
 - 検出メカニズムとしてエコーを利用 [24-3](#)
 - サポート [1-8](#)
 - ステータス、表示 [24-7](#)
 - 設定時の注意事項 [24-5](#)
 - ディセーブル化
 - インターフェイス単位 [24-6](#)
 - グローバル [24-6](#)
 - 光ファイバ インターフェイス上 [24-6](#)
 - デフォルト設定 [24-4](#)
 - ネイバ データベース [24-3](#)
 - リンク検出のメカニズム [24-1](#)
 - UDLD shutdown インターフェイスのリセット [24-7](#)
 - unicast storm control コマンド [23-4](#)
 - UniDirectional Link Detection プロトコル
 - 「UDLD」を参照
 - UNIX Syslog サーバ
 - サポートされているファシリティ [29-14](#)
 - デーモンの設定 [29-13](#)
 - メッセージ ロギングの設定 [29-14](#)
 - UplinkFast
 - イネーブル化 [18-15](#)
 - サポート [1-8](#)
 - 説明 [18-4](#)
 - ディセーブル化 [18-15](#)
-
- ## V
- VLAN
 - RSPAN 送信元トラフィックを制限 [27-23](#)
 - SPAN 送信元トラフィックを制限 [27-16](#)
 - STP および IEEE 802.1Q トランク [16-12](#)
 - VLAN データベースへの追加 [13-8](#)
 - VTP モード [14-3](#)
 - 間のトラフィック [13-2](#)
 - エージング、ダイナミック アドレス [16-10](#)
 - 拡張範囲 [13-1, 13-11](#)
 - 機能 [1-9](#)
 - 削除 [13-10](#)
 - 作成 [13-9](#)
 - サポートされている [13-3](#)
 - サポートされている数 [1-9](#)
 - 図 [13-2](#)
 - スタティック アクセス ポート [13-10](#)
 - スパニング ツリー インスタンス [13-3, 13-7, 13-12](#)
 - 設定 [13-1](#)
 - 設定、ID 1006 ~ 4094 [13-12](#)
 - 設定時の注意事項、拡張範囲 VLAN [13-12](#)
 - 設定時の注意事項、標準範囲 VLAN [13-6](#)
 - 説明 [11-2, 13-2](#)
 - 追加 [13-8](#)
 - デフォルト設定 [13-8](#)
 - トークンリング [13-6](#)
 - トランク上で許可される [13-18](#)
 - ネイティブ、設定 [13-20](#)
 - パラメータ [13-5](#)
 - 表示 [13-14](#)
 - 標準範囲 [13-1, 13-5](#)
 - 変更 [13-8](#)
 - ポート メンバシップ モード [13-4](#)
 - マルチキャスト [22-19](#)
 - vlan.dat ファイル [13-5](#)
 - VLAN 1 最小化 [13-18](#)
 - VLAN 1、トランク ポート上でディセーブル [13-18](#)
 - VLAN ID、検出 [6-34](#)
 - VLAN Management Policy Server
 - 「VMPS」を参照
 - VLAN Query Protocol
 - 「VQP」を参照
 - VLAN Trunking Protocol
 - 「VTP」を参照
 - VLAN 管理ドメイン [14-2](#)
 - vlan グローバル コンフィギュレーション コマンド [13-7](#)
 - VLAN コンフィギュレーション

- 起動時 [13-7](#)
- 保存 [13-7](#)
- VLAN コンフィギュレーション モード [2-2](#)
- VLAN データベース
 - VLAN コンフィギュレーション、保存 [13-7](#)
 - VLAN、保存 [13-5](#)
 - VTP [14-1](#)
 - スタートアップ コンフィギュレーション ファイル [13-7](#)
- VLAN トランク [13-14](#)
- VLAN の削除 [13-10](#)
- VLAN フィルタリングおよび SPAN [27-7](#)
- VLAN メンバシップ
 - 確認 [13-28](#)
 - モード [13-4](#)
- VLAN 割り当て応答、VMPS [13-25](#)
- VMPS
 - MAC アドレスの VLAN へのマッピング [13-25](#)
 - 管理 [13-30](#)
 - サーバアドレスの入力 [13-27](#)
 - 再確認インターバル、変更 [13-29](#)
 - 再試行の回数、変更 [13-29](#)
 - 設定時の注意事項 [13-26](#)
 - 設定例 [13-31](#)
 - 説明 [13-24](#)
 - ダイナミック ポート メンバシップ
 - 再確認 [13-29](#)
 - 説明 [13-25](#)
 - トラブルシューティング [13-30](#)
 - デフォルト設定 [13-26](#)
 - メンバシップの再確認 [13-28](#)
 - モニタ [13-30](#)
- Voice over IP [15-1](#)
- VQP [1-9, 13-24](#)
- VTP
 - アドバタイズ [13-16, 14-4](#)
 - 拡張範囲 VLAN [13-3, 14-2](#)
 - クライアント モード、設定 [14-13](#)
 - クライアントをドメインに追加 [14-17](#)
 - コンフィギュレーション リビジョン番号
 - 注意事項 [14-17](#)
 - リセット [14-17](#)
 - サーバ モード、設定 [14-11, 14-14](#)
 - サポート [1-9](#)
 - 使用 [14-1](#)
 - 整合性検査 [14-5](#)
 - 設定
 - 注意事項 [14-8](#)
 - 保存 [14-9](#)
 - 要件 [14-11](#)
 - 設定要件 [14-11](#)
 - 説明 [14-1](#)
 - デフォルト設定 [14-8](#)
 - 統計 [14-18](#)
 - トークンリングのサポート [14-4](#)
 - ドメイン [14-2](#)
 - ドメイン名 [14-9](#)
 - トランスペアレント モード、設定 [14-11](#)
 - バージョン
 - イネーブル化 [14-14](#)
 - バージョン 1 [14-4](#)
 - バージョン 2
 - 概要 [14-4](#)
 - 設定時の注意事項 [14-10](#)
 - バージョン 3
 - 概要 [14-5](#)
 - バージョン、注意事項 [14-10](#)
 - パスワード [14-9](#)
 - 標準範囲 VLAN [13-3, 14-2](#)
 - プルーニング
 - イネーブル化 [14-16](#)
 - 概要 [14-6](#)
 - サポート [1-9](#)
 - ディセーブル化 [14-16](#)
 - 例 [14-6](#)
 - プルーニング適格リスト、変更 [13-19](#)
 - モード
 - 移行 [14-3](#)

オフ [14-3](#)
 クライアント [14-3](#)
 サーバ [14-3](#)
 トランスペアレント [14-3](#)
 モニタ [14-18](#)
 VTP バージョン 2 での整合性検査 [14-5](#)

W

Web 認証 [9-17](#)
 設定 [10-17](#)
 説明 [1-10](#)
 Web ベース認証
 カスタマイズ可能な Web ページ [10-6](#)
 説明 [10-1](#)
 Web ベース認証、他の機能との相互作用 [10-7](#)
 Weighted Tail Drop
 「WTD」を参照
 WTD
 サポート [1-14](#)
 しきい値の設定
 出力キューセット [33-68](#)
 入力キュー [33-62](#)
 説明 [33-13](#)

X

Xmodem プロトコル [37-2](#)

あ

アカウンティング
 802.1x [9-51](#)
 IEEE 802.1x [9-15](#)
 RADIUS [8-35](#)
 TACACS+ [8-12, 8-18](#)
 アクセス
 クラスタ、スイッチ [5-14](#)

 コマンドスイッチ [5-12](#)
 スイッチ クラスタ [5-14](#)
 メンバー スイッチ [5-14](#)
 アクセス拒否応答、VMPS [13-25](#)
 アクセス グループ、インターフェイスへの IPv4 ACL の適用 [31-38](#)
 アクセス制御エントリ
 「ACE」を参照
 アクセスの制限
 NTP サービス [6-8](#)
 RADIUS [8-19](#)
 TACACS+ [8-11](#)
 概要 [8-1](#)
 パスワードと権限レベル [8-2](#)
 アクセス不能認証バイパス [9-24](#)
 複数認証ポートのサポート [9-24](#)
 アクセス ポート
 スイッチ クラスタ [5-10](#)
 アクセス ポート、定義 [11-3](#)
 アクセス リスト
 「ACL」を参照
 アクティブ トラフィック モニタリング、IP SLA [32-1](#)
 アクティブ リンク [19-2, 19-4, 19-5, 19-6](#)
 アップロード
 イメージファイル
 FTP を使用 [B-37](#)
 RCP を使用 [B-42](#)
 TFTP を使用 [B-33](#)
 準備 [B-31, B-34, B-39](#)
 理由 [B-28](#)
 コンフィギュレーション ファイル
 FTP を使用 [B-18](#)
 RCP を使用 [B-22](#)
 TFTP を使用 [B-14](#)
 準備 [B-12, B-16, B-20](#)
 理由 [B-10](#)
 宛先 IP アドレスベース転送、EtherChannel [36-7](#)
 宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [36-7](#)
 宛先アドレス

IPv4 ACL **31-30**

アドバタイズ

CDP **25-1**

LLDP **26-2**

VTP **13-16, 14-3, 14-4**

アトリビュート、RADIUS

ベンダー固有 **8-36**

ベンダー独自 **8-38**

アトリビュート値ペア **9-13, 9-15, 9-20, 9-21**

アドレス

IPv6 **34-2**

MAC アドレス テーブルの表示 **6-33**

MAC、検出 **6-34**

スタティック

追加と削除 **6-30**

定義 **6-22**

ダイナミック

エージング タイムの変更 **6-24**

削除 **6-24**

短縮、エージング **16-10**

定義 **6-22**

デフォルト、エージング **16-10**

ラーニング **6-23**

マルチキャスト、STP アドレスの管理 **16-10**

アドレス エイリアス **22-2**

アドレスの解決 **6-34**

アベイラビリティ、機能 **1-8**

アラーム、RMON **28-4**

暗号化、CipherSuite **8-48**

暗号化ソフトウェア イメージ

SSH **8-42**

SSL **8-46**

安全なリモート接続 **8-42**

い

イーサネット VLAN

追加 **13-8**

デフォルト値および範囲 **13-8**

変更 **13-8**

一時的な自己署名証明書 **8-47**

一致、IPv4 ACL **31-26**

一般クエリー **19-5**

イネーブル シークレット パスワード **8-4**

イネーブル パスワード **8-4**

イベント、RMON **28-4**

インターネット プロトコル バージョン 6

「IPv6」を参照

インターフェイス

Auto-MDIX、設定 **11-23**

カウンタ、クリア **11-32**

管理 **1-5**

記述、追加 **11-29**

再起動 **11-33**

サポートされている **11-11**

シャットダウン **11-33**

情報の表示 **11-31**

ステータス **11-31**

設定

手順 **11-11**

設定時の注意事項

デュプレックスおよび速度 **11-19**

説明 **11-29**

タイプ **11-1**

デフォルト設定 **11-16**

デュプレックスおよび速度、設定 **11-20**

名前付け **11-29**

範囲 **11-12**

番号 **11-11**

物理、識別 **11-11**

フロー制御 **11-22**

モニタ **11-31**

レンジ マクロ **11-14**

インターフェイス コマンド **11-11**

インターフェイス コンフィギュレーション モード **2-3**

インターフェイス上の shutdown コマンド **11-33**

インターフェイス タイプ **11-11**

インターフェイスのクリア **11-32**

う

ウィザード [1-2](#)

え

永続的な自己署名証明書 [8-47](#)

エージング タイム

MAC アドレス テーブル [6-24](#)

最大

MSTP [17-25](#)

STP 用 [16-23, 16-24](#)

短縮

MSTP [17-24](#)

STP 用 [16-10, 16-23](#)

エージング、短縮 [16-10](#)

お

応答時間、測定、IP SLA を使用 [32-4](#)

オプション、管理 [1-5](#)

オフ モード、VTP [14-3](#)

音声 VLAN

Cisco 7960 Phone、ポート接続 [15-1](#)

IP Phone の音声トラフィック、説明 [15-2](#)

IP Phone のデータ トラフィック、説明 [15-3](#)

IP Phone への接続 [15-5](#)

音声トラフィックのポートの設定

802.1p プライオリティ タグ フレーム [15-6](#)

802.1Q フレーム [15-6](#)

設定時の注意事項 [15-4](#)

説明 [15-1](#)

データ トラフィック用に IP Phone を設定

着信フレームの CoS の上書き [15-7](#)

着信フレームの CoS プライオリティを信頼する [15-7](#)

デフォルト設定 [15-3](#)

表示 [15-8](#)

音声認識 802.1x セキュリティ

ポートベース認証

設定 [9-39](#)

説明 [9-31, 9-39](#)

か

解析のためのトラフィックのミラーリング [27-1](#)

ガイド モード [1-2](#)

回復手順 [37-1](#)

カウンタ、インターフェイスのクリア [11-32](#)

拡張 crashinfo ファイル [37-24](#)

拡張システム ID

MSTP [17-18](#)

STP [16-4, 16-16](#)

拡張範囲 VLAN

作成 [13-12](#)

設定 [13-11](#)

設定時の注意事項 [13-12](#)

定義 [13-1](#)

カスタマイズ可能な Web ページ、Web ベース認証 [10-6](#)

仮想 IP アドレス

クラスタ スタンバイ グループ [5-12](#)

コマンド スイッチ [5-12](#)

仮想スイッチおよび PAgP [36-5](#)

簡易ネットワーク管理プロトコル

「SNMP」を参照

環境変数、機能 [3-22](#)

間接リンク障害の検出、STP [18-6](#)

管理 VLAN

異なる管理 VLAN からの検出 [5-9](#)

スイッチ クラスタに関する考慮事項 [5-9](#)

管理アクセス

帯域外コンソール ポート接続 [1-6](#)

帯域内

CLI セッション [1-6](#)

SNMP [1-6](#)

デバイス マネージャ [1-6](#)

ブラウザ セッション [1-6](#)

管理アドレス TLV [26-2](#)

管理オプション

CLI [2-1](#)

CNS [4-1](#)

Network Assistant [1-2](#)

概要 [1-5](#)

クラスタ化 [1-3](#)

管理の簡易性に関する機能 [1-5](#)

き

起動

起動プロセス [3-2](#)

手動で [3-19](#)

特定のイメージ [3-20](#)

ブート ロード、機能 [3-2](#)

機能、互換性のない [23-13](#)

競合、設定 [37-12](#)

許可

RADIUS [8-34](#)

TACACS+ [8-12, 8-17](#)

許可 VLAN リスト [13-18](#)

許可ポート、IEEE 802.1x [9-11](#)

近接ディスカバリ、IPv6 [34-4](#)

自動復旧 [5-11](#)

説明 [5-1](#)

プラン [5-5](#)

プランニングに関する考慮事項

CLI [5-16](#)

IP アドレス [5-14](#)

LRE プロファイル [5-16](#)

RADIUS [5-15](#)

SNMP [5-15, 5-17](#)

TACACS+ [5-15](#)

自動検出 [5-5](#)

自動復旧 [5-11](#)

パスワード [5-15](#)

ホスト名 [5-14](#)

利点 [1-2](#)

クラスタ スタンバイ グループ

仮想 IP アドレス [5-12](#)

考慮事項 [5-12](#)

自動復旧 [5-13](#)

定義 [5-2](#)

要件 [5-4](#)

「HSRP」も参照

クラスタ、スイッチ

「候補スイッチ」、「コマンドスイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバー スイッチ」および「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

クリティカル VLAN [9-24](#)

クリティカル認証、IEEE 802.1x [9-55](#)

グローバル Leave、IGMP [22-14](#)

グローバル コンフィギュレーション モード [2-2](#)

クロック

「システム クロック」を参照

く

クエリー、IGMP [22-4](#)

クエリー送信要求、IGMP [22-14](#)

クライアント モード、VTP [14-3](#)

クラスタ [5-16](#)

クラスタ、スイッチ

LRE プロファイルに関する考慮事項 [5-16](#)

アクセス [5-14](#)

管理

CLI を通じて [5-16](#)

SNMP を通して [5-17](#)

互換性 [5-5](#)

自動検出 [5-5](#)

け

ケーブル、単一方向リンクのモニタリング [24-1](#)

ゲスト VLAN と 802.1x [9-22](#)

権限レベル

回線に対するデフォルトの変更 [8-10](#)

概要 [8-2, 8-8](#)

コマンド スイッチ [5-16](#)

コマンドの設定 [8-8](#)

終了 [8-10](#)

メンバー スイッチのマッピング [5-16](#)

ログイン [8-10](#)

検出、クラスタ

「自動検出」を参照

コマンドスイッチで障害が発生した場合 [5-11, 37-8](#)

メンバー スイッチとの接続の回復 [37-12](#)

プライオリティ [5-11](#)

要件 [5-3](#)

「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバー スイッチ」および「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

コマンドの省略 [2-4](#)

コマンド モード [2-1](#)

コマンドライン インターフェイス

「CLI」を参照

コミュニティ ストリング

SNMP [5-15](#)

概要 [30-4](#)

クラスタ [5-15](#)

クラスタ スイッチ [30-4](#)

設定 [5-15, 30-9](#)

コンソール ポート、接続 [2-11](#)

コントロール プロトコル、IP SLA [32-4](#)

コンフィギュレーション交換 [B-23](#)

コンフィギュレーション ファイル

TFTP サーバ アクセスの制限 [30-18](#)

アーカイブ [B-24](#)

アップロード

FTP を使用 [B-18](#)

RCP を使用 [B-22](#)

TFTP を使用 [B-14](#)

準備 [B-12, B-16, B-20](#)

理由 [B-10](#)

交換、実行コンフィギュレーション [B-23, B-24](#)

交換またはロール バックの注意事項 [B-25](#)

コピー時の無効な組み合わせ [B-6](#)

削除、格納されたコンフィギュレーション [B-23](#)

作成および使用上の注意事項 [B-11](#)

作成、テキスト エディタを使用 [B-12](#)

システム コンタクトおよびロケーション情報 [30-17](#)

消去、スタートアップ コンフィギュレーション [B-23](#)

こ

構成例、ネットワーク [1-19](#)

高速コンバージェンス [17-10, 19-3](#)

候補スイッチ

自動検出 [5-5](#)

定義 [5-4](#)

要件 [5-4](#)

「コマンド スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」および「メンバー スイッチ」も参照

互換性、機能 [23-13](#)

コマンド

no および default [2-4](#)

省略 [2-4](#)

コマンド エントリ中のエラー メッセージ [2-5](#)

コマンド、権限レベルの設定 [8-8](#)

コマンド スイッチ

アクセス [5-12](#)

アクティブ (AC) [5-11](#)

交換

クラスタ メンバー [37-9](#)

他のスイッチと [37-11](#)

冗長 [5-11](#)

スタンバイ (SC) [5-11](#)

設定の競合 [37-12](#)

定義 [5-2](#)

パスワード、権限レベル [5-16](#)

パッシブ (PC) [5-11](#)

復旧

説明 [B-10](#)

タイプおよび場所 [B-11](#)

ダウンロード

FTP を使用 [B-16](#)

RCP を使用 [B-21](#)

TFTP を使用 [B-13](#)

自動 [3-18](#)

準備 [B-12, B-16, B-20](#)

理由 [B-10](#)

デフォルトの名前 [3-18](#)

入手、DHCP を使用 [3-10](#)

パスワード回復のディセーブル化に関する考慮事項 [8-5](#)

ファイル名の指定 [3-19](#)

ロールバック、実行コンフィギュレーション [B-23, B-25](#)

コンフィギュレーション ロールバック [B-23, B-24](#)

コンフィギュレーション ログギング [2-5](#)

コンポーネント管理 TLV [26-3, 26-9](#)

「Auto SmartPort マクロ」を参照

しきい値、トラフィック レベル [23-2](#)

システム記述 TLV [26-2](#)

システム機能 TLV [26-2](#)

システム クロック

概要 [6-2](#)

設定

手動で [6-12](#)

タイムゾーン [6-13](#)

夏時間 [6-14](#)

夏時間（サマー タイム） [6-14](#)

日時の表示 [6-13](#)

「NTP」も参照

システム プロンプト、デフォルト設定 [6-16](#)

システム名

手動設定 [6-16](#)

デフォルト設定 [6-16](#)

「DNS」も参照

システム名 TLV [26-2](#)

システム メッセージ ログギング

facility キーワード、説明 [29-14](#)

level キーワード、説明 [29-10](#)

syslog ファシリティ [1-15](#)

UNIX Syslog サーバ

サポートされているファシリティ [29-14](#)

デーモンの設定 [29-13](#)

ログギング ファシリティの設定 [29-14](#)

イネーブル化 [29-5](#)

概要 [29-2](#)

シーケンス番号、イネーブル化およびディセーブル化 [29-8](#)

設定の表示 [29-15](#)

タイム スタンプ、イネーブル化およびディセーブル化 [29-8](#)

ディセーブル化 [29-4](#)

デフォルト設定 [29-4](#)

表示宛先デバイスの設定 [29-5](#)

メッセージ重大度の定義 [29-9](#)

メッセージの制限 [29-11](#)

さ

サーバ モード、VTP [14-3](#)

サービス プロバイダー ネットワーク、MSTP および RSTP [17-1](#)

再確認インターバル、VMPS、変更 [13-29](#)

再試行の回数、VMPS、変更 [13-29](#)

最大エージング タイム

MSTP [17-25](#)

STP [16-23](#)

最大ホップ カウント、MSTP [17-25](#)

サポートされているポートベース認証方法 [9-8](#)

サマー タイム（夏時間） [6-14](#)

し

シェル関数

「Auto SmartPort マクロ」を参照

シェル トリガー

- メッセージ フォーマット [29-3](#)
 - ログ メッセージの同期化 [29-6](#)
 - システム リソース、最適化 [7-1](#)
 - システム リソースの最適化 [7-1](#)
 - 実行コンフィギュレーション
 - 交換 [B-23, B-24](#)
 - ロール バック [B-23, B-25](#)
 - 実行コンフィギュレーション、保存 [3-17](#)
 - 自動 QoS
 - 「QoS」を参照
 - 自動イネーブル化 [9-31](#)
 - 自動検出
 - 考慮事項
 - CDP 非対応デバイス [5-6](#)
 - 新しいスイッチ [5-10](#)
 - 管理 VLAN [5-9](#)
 - クラスタ非対応デバイス [5-6](#)
 - 異なる VLAN [5-7](#)
 - 接続 [5-5](#)
 - 非候補デバイスより先 [5-9](#)
 - スイッチ クラスタ [5-5](#)
 - 「CDP」も参照
 - 自動検知、ポートの速度 [1-3](#)
 - 自動設定 [3-4](#)
 - 自動ネゴシエーション
 - インターフェイス コンフィギュレーションに関する考慮事項 [11-20](#)
 - デュプレックス モード [1-3](#)
 - 不一致 [37-13](#)
 - 自動復旧、クラスタ [5-11](#)
 - 「HSRP」も参照
 - 重大度、システム メッセージでの定義 [29-9](#)
 - 柔軟な認証の順序設定
 - 概要 [9-30](#)
 - 設定 [9-66](#)
 - 集約可能なグローバル ユニキャスト アドレス [34-3](#)
 - 集約ポート
 - 「EtherChannel」を参照
 - 集約ポリサー [33-54](#)
 - 集約ポリシング [1-14](#)
 - 準備状態チェック
 - ポートベース認証
 - 設定 [9-38](#)
 - 説明 [9-17, 9-38](#)
 - 冗長性
 - EtherChannel [36-3](#)
 - STP
 - パス コスト [13-23](#)
 - バックボーン [16-9](#)
 - ポート プライオリティ [13-21](#)
 - 冗長リンクと UplinkFast [18-15](#)
 - 初期設定
 - Express Setup [1-2](#)
 - デフォルト [1-16](#)
 - 信頼できるタイム ソース、説明 [6-2](#)
 - 信頼点、CA [8-47](#)
-
- ## す
- スイッチ ソフトウェア機能 [1-1](#)
 - スイッチド ポート [11-2](#)
 - スイッチのクラスタ化テクノロジー [5-1](#)
 - 「クラスタ、スイッチ」も参照
 - スイッチのコンソール ポート [1-6](#)
 - スイッチ プライオリティ
 - MSTP [17-23](#)
 - STP [16-21](#)
 - スタートアップ コンフィギュレーション
 - 起動
 - 手動で [3-19](#)
 - 特定のイメージ [3-20](#)
 - 起動のデフォルト設定 [3-18](#)
 - コンフィギュレーション ファイル
 - 自動ダウンロード [3-18](#)
 - ファイル名の指定 [3-19](#)
 - 消去 [B-23](#)
 - スタティック MAC アドレッシング [1-10](#)
 - スタティック VLAN メンバシップ [13-2](#)

スタティック アクセス ポート

VLAN への割り当て [13-10](#)

定義 [11-3, 13-4](#)

スタティック アドレス

「アドレス」を参照

スタティック ホスト用 IP ポート セキュリティ

レイヤ 2 アクセス ポート上での [20-20](#)

スタティック ルート

概要 [34-6](#)

設定、IPv6 用 [34-11](#)

スタンバイ グループ、クラスタ

「クラスタ スタンバイ グループ」および「HSRP」を参照

スタンバイ コマンド スイッチ

仮想 IP アドレス [5-12](#)

考慮事項 [5-12](#)

設定

定義 [5-2](#)

プライオリティ [5-11](#)

要件 [5-4](#)

「クラスタ スタンバイ グループ」および「HSRP」も参照

スタンバイ リンク [19-2](#)

スティッキー ラーニング [23-10](#)

ストーム制御

サポート [1-4](#)

しきい値 [23-1](#)

設定 [23-3](#)

説明 [23-1](#)

ディセーブル化 [23-5](#)

表示 [23-20](#)

ストラタム、NTP [6-2](#)

スヌーピング、IGMP [22-2](#)

スパニング ツリーおよびネイティブ VLAN [13-16](#)

せ

制限付き VLAN

IEEE 802.1x で使用 [9-23](#)

設定 [9-53](#)

説明 [9-23](#)

成功応答、VMPS [13-25](#)

セキュア HTTP クライアント

設定 [8-53](#)

表示 [8-53](#)

セキュア HTTP サーバ [8-47](#)

設定 [8-51](#)

表示 [8-53](#)

セキュア MAC アドレス

最大数 [23-10](#)

削除 [23-17](#)

タイプ [23-10](#)

セキュア ポート、設定 [23-9](#)

セキュリティ機能 [1-10](#)

セキュリティ、ポート [23-9](#)

接続、安全なリモート [8-42](#)

接続の問題 [37-15, 37-16, 37-18](#)

設定、初期

Express Setup [1-2](#)

デフォルト [1-16](#)

設定、小さいフレームの着信レートの [23-6](#)

設定値、保存 [3-17](#)

設定の競合、メンバー スイッチとの接続の回復 [37-12](#)

設定の変更、ロギング [29-11](#)

設定ロガー [29-11](#)

セットアップ プログラム

交換、故障したコマンド スイッチ [37-9](#)

故障したコマンド スイッチの交換 [37-11](#)

そ

送信元 IP アドレスベース転送、EtherChannel [36-7](#)

送信元 MAC アドレス転送、EtherChannel [36-7](#)

送信元 / 宛先 IP アドレスベース転送、EtherChannel [36-8](#)

送信元アドレス

IPv4 ACL [31-30](#)

送信元および宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [36-7](#)

即時脱退、IGMP [22-6](#)

イネーブル化 [35-10](#)

ソフト [30-5](#)

ソフトウェア イメージ

tar ファイル形式、説明 [B-29](#)

回復手順 [37-2](#)

場所、フラッシュ [B-29](#)

リロードのスケジュール [3-23](#)

「ダウンロード」および「アップロード」も参照

ソフトウェア イメージのアップグレード

「ダウンロード」を参照

ソフトウェアのリロード [3-23](#)

た

ダイナミック ARP インスペクション

ARP ACL および DHCP スヌーピング エントリの優先順位 [21-5](#)

ARP キャッシュ ポイズニング [21-2](#)

ARP スプーフィング攻撃 [21-2](#)

ARP パケットのレート制限

errdisable ステート [21-5](#)

設定 [21-12](#)

説明 [21-5](#)

ARP 要求、説明 [21-2](#)

DHCP スヌーピング バインディング データベース [21-3](#)

DoS 攻撃、防止 [21-12](#)

man-in-the middle 攻撃、説明 [21-2](#)

インターフェイス信頼状態 [21-3](#)

確認検査、実行 [21-14](#)

機能 [21-2](#)

クリア

統計 [21-17](#)

ログ バッファ [21-17](#)

設定

DHCP 環境での [21-8](#)

着信 ARP パケットのレート制限 [21-5, 21-12](#)

非 DHCP 環境の ACL [21-10](#)

ログ バッファ [21-15](#)

設定時の注意事項 [21-7](#)

説明 [21-2](#)

超過したレート制限の errdisable ステート [21-5](#)

デフォルト設定 [21-6](#)

統計

クリア [21-17](#)

表示 [21-17](#)

ネットワーク セキュリティ問題およびインターフェイス信頼状態 [21-3](#)

廃棄されたパケットのロギング、説明 [21-5](#)

表示

ARP ACL [21-17](#)

信頼状態およびレート制限 [21-17](#)

設定および動作ステート [21-17](#)

統計 [21-17](#)

ログ バッファ [21-17](#)

ログ バッファ

クリア [21-17](#)

設定 [21-15](#)

表示 [21-17](#)

ダイナミック VLAN メンバシップの再確認 [13-28](#)

ダイナミック アクセス ポート

設定 [13-28](#)

定義 [11-3](#)

特性 [13-4](#)

ダイナミック アドレス

「アドレス」を参照

ダイナミック ポート VLAN メンバシップ

再確認 [13-28, 13-29](#)

接続のタイプ [13-28](#)

説明 [13-25](#)

トラブルシューティング [13-30](#)

タイム

「NTP」および「システム クロック」を参照

タイム ゾーン [6-13](#)

ダウンロード

イメージ ファイル

CMS を使用 [1-2](#)
 FTP を使用 [B-35](#)
 HTTP を使用 [1-2, B-28](#)
 RCP を使用 [B-40](#)
 TFTP を使用 [B-31](#)
 準備 [B-31, B-34, B-39](#)
 デバイス マネージャまたは Network Assistant の
 使用 [B-28](#)
 古いイメージの削除 [B-33](#)
 理由 [B-28](#)
 コンフィギュレーション ファイル
 FTP を使用 [B-16](#)
 RCP を使用 [B-21](#)
 TFTP を使用 [B-13](#)
 準備 [B-12, B-16, B-20](#)
 理由 [B-10](#)
 ダウンロード可能 ACL [9-20, 9-21, 9-63](#)
 脱退タイマーの設定、IGMP [22-6](#)
 端末回線、パスワードの設定 [8-6](#)

ち

小さいフレームの着信レート、設定 [23-6](#)

つ

ツイストペア イーサネット、単一方向リンクの検
 出 [24-1](#)

て

ディレクトリ
 作成と削除 [B-5](#)
 表示、作業 [B-4](#)
 変更 [B-4](#)
 です [6-24](#)
 デバイス [B-28](#)
 デバイス検出プロトコル [25-1, 26-2](#)
 デバイス マネージャ

帯域内管理 [1-6](#)
 スイッチのアップグレード [B-28](#)
 説明 [1-2, 1-5](#)
 利点 [1-2](#)

デバッグ

イネーブル化、特定機能に関する [37-21](#)
 エラー メッセージ出力のリダイレクト [37-22](#)
 コマンドを使用 [37-21](#)
 システム全体診断のイネーブル化 [37-22](#)

デフォルト ゲートウェイ [3-16](#)

デフォルト設定

802.1x [9-34](#)
 CDP [25-2](#)
 DHCP [20-9](#)
 DHCP Option 82 [20-9](#)
 DHCP スヌーピング [20-9](#)
 DHCP スヌーピング バインディング データベー
 ス [20-9](#)
 DNS [6-17](#)
 EtherChannel [36-9](#)
 Flex Link [19-9](#)
 IGMP スヌーピング [22-7, 35-6](#)
 IGMP スロットリング [22-28](#)
 IGMP フィルタリング [22-28](#)
 IP SLA [32-5](#)
 IPv6 [34-7](#)
 IP 送信元ガード [20-18](#)
 LLDP [26-6](#)
 MAC アドレス テーブル [6-23](#)
 MAC アドレス テーブル移動更新 [19-9](#)
 MSTP [17-15](#)
 MVR [22-22](#)
 NTP [6-4](#)
 RADIUS [8-28](#)
 RMON [28-3](#)
 RSPAN [27-10](#)
 SDM テンプレート [7-2](#)
 SNMP [30-7](#)
 SPAN [27-10](#)

SSL [8-49](#)
 STP [16-13](#)
 TACACS+ [8-14](#)
 UDLD [24-4](#)
 VLAN [13-8](#)
 VLAN、レイヤ 2 イーサネット インターフェイス [13-16](#)
 VMPS [13-26](#)
 VTP [14-8](#)
 イーサネット インターフェイス [11-16](#)
 オプションのスパニング ツリー機能 [18-11](#)
 音声 VLAN [15-3](#)
 起動 [3-18](#)
 システム名とプロンプト [6-16](#)
 システム メッセージ ロギング [29-4](#)
 自動 QoS [33-21](#)
 スイッチの初期情報 [3-3](#)
 ダイナミック ARP インスペクション [21-6](#)
 パスワードと権限レベル [8-2](#)
 バナー [6-19](#)
 標準 QoS [33-31](#)
 レイヤ 2 インターフェイス [11-16](#)
 デフォルトの Web ベース認証の設定
 802.1x [10-9](#)
 デュアル IPv4/IPv6 テンプレート [34-5](#)
 デュアルアクティブ検出 [36-5](#)
 デュアルパーパス アップリンク
 LED [11-4](#)
 タイプの設定 [11-17](#)
 定義 [11-4](#)
 リンクの選択 [11-4, 11-17](#)
 デュアルプロトコル スタック
 IPv4 および IPv6 [34-5](#)
 SDM テンプレート、サポート [34-5](#)
 電源管理 TLV [26-3, 26-9](#)
 転送遅延時間
 MSTP [17-24](#)
 STP [16-23](#)
 転送保留カウンタ

「STP」を参照

と

統計

802.1x [9-68, 10-18](#)
 CDP [25-5](#)
 LLDP [26-13](#)
 LLDP-MED [26-13](#)
 NMSP [26-13](#)
 QoS 入力および出力 [33-75](#)
 RMON イーサネット グループ [28-6](#)
 RMON グループ履歴 [28-5](#)
 SNMP 入出力 [30-20](#)
 VTP [14-18](#)
 インターフェイス [11-31](#)

トークンリング VLAN

VTP サポート [14-4](#)
 サポート [13-6](#)

都市ロケーション [26-4](#)

特権 EXEC モード [2-2](#)

ドメイン名

DNS [6-17](#)
 VTP [14-9](#)

トラップ

MAC アドレス通知の設定 [6-25, 6-27, 6-28](#)
 イネーブル化 [6-25, 6-27, 6-28, 30-13](#)
 概要 [30-1, 30-5](#)
 通知タイプ [30-13](#)
 定義 [30-3](#)
 マネージャの設定 [30-13](#)

トラップドア メカニズム [3-2](#)

トラフィック

フラグメント化された [31-24](#)
 フラグメント化されていない [31-24](#)
 ブロッキング、フラッドイング [23-8](#)

トラフィックの優先処理

「QoS」を参照

トラフィックの抑制 [23-1](#)

トラフィック ポリシング [1-14](#)

トラブルシューティング

CiscoWorks [30-5](#)

CPU 使用率 [37-25](#)

debug コマンド [37-21](#)

ping を使用 [37-15](#)

SFP セキュリティと識別 [37-14](#)

show forward コマンド [37-23](#)

traceroute [37-18](#)

クラッシュ情報の表示 [37-24](#)

システム メッセージ ロギング [29-2](#)

接続の問題 [37-15, 37-16, 37-18](#)

単一方向リンクの検出 [24-1](#)

パケット転送の設定 [37-23](#)

トランキング カプセル化 [1-9](#)

トランク

DTP をサポートしないデバイス [13-14](#)

許可 VLAN リスト [13-18](#)

タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN [13-20](#)

パラレル [13-23](#)

負荷分散

STP パス コストの設定 [13-23](#)

STP ポート プライオリティを使用 [13-21, 13-22](#)

プルーニング適格リスト [13-19](#)

トランク フェールオーバー

「リンクステート トラッキング」を参照

トランク ポート

設定 [13-17](#)

定義 [11-3, 13-4](#)

トランスペアレント モード、VTP [14-3](#)

な

夏時間 [6-14](#)

名前付き IPv4 ACL [31-33](#)

に

認識不能な Type-Length-Value (TLV) のサポート [14-4](#)

認証

NTP アソシエーション [6-5](#)

Open1x [9-30](#)

RADIUS

鍵 [8-28](#)

ログイン [8-30](#)

TACACS+

鍵 [8-14](#)

定義 [8-12](#)

ログイン [8-15](#)

ローカル モード、AAA [8-40](#)

「ポートベース認証」も参照

認証失敗 VLAN

「制限付き VLAN」を参照

認証マネージャ

CLI コマンド [9-10](#)

概要 [9-8](#)

旧 802.1x CLI コマンドとの互換性 [9-10](#)

ね

ネイティブ VLAN

設定 [13-20](#)

デフォルト [13-20](#)

ネットワーク管理

CDP [25-1](#)

RMON [28-1](#)

SNMP [30-1](#)

ネットワーク設計

サービス [1-19](#)

パフォーマンス [1-19](#)

ネットワークの構成例

中小規模のネットワーク [1-22](#)

長距離広帯域トランスポート [1-24](#)

ネットワーク サービスの提供 [1-19](#)

ネットワーク パフォーマンスの向上 [1-19](#)
 ネットワークの設計、例 [1-19](#)
 ネットワーク パフォーマンス、測定、IP SLA を使用 [32-3](#)
 ネットワーク ポリシー TLV [26-3, 26-9](#)

は

バージョン依存型トランスペアレント モード [14-4](#)
 バインディング
 DHCP スヌーピング データベース [20-7](#)
 IP 送信元ガード [20-15](#)
 バインディング データベース
 DHCP スヌーピング
 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 バインディング テーブル、DHCP スヌーピング
 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 パケット [20-6](#)
 パケットの変更、QoS を使用 [33-20](#)
 パス コスト
 MSTP [17-22](#)
 STP [16-20](#)
 パスワード
 VTP ドメイン [14-9](#)
 暗号化 [8-4](#)
 回復 [37-4](#)
 回復のディセーブル化 [8-5](#)
 概要 [8-1](#)
 クラスタ [5-15](#)
 セキュリティ [1-10](#)
 設定
 Telnet [8-6](#)
 イネーブル [8-3](#)
 イネーブル シークレット [8-4](#)
 ユーザ名 [8-7](#)
 デフォルト設定 [8-2](#)
 パスワードの暗号化 [8-4](#)

破損したソフトウェア、Xmodem を使用した回復手順 [37-2](#)

バックアップ インターフェイス

「Flex Link」を参照

バックアップ リンク [19-2](#)

バナー

設定

Message-of-The-Day (MoTD) ログイン [6-20](#)

ログイン [6-21](#)

デフォルト設定 [6-19](#)

表示されるとき [6-19](#)

パフォーマンス向上機能 [1-3](#)

パフォーマンス、ネットワーク設計 [1-19](#)

範囲

インターフェイス [11-12](#)

マクロ [11-14](#)

ひ

非 IP トラフィックのフィルタリング [31-43](#)

非階層型のポリシーマップ

説明 [33-10](#)

光ファイバ、単一方向リンクの検出 [24-1](#)

非トランキング モード [13-15](#)

標準範囲 VLAN [13-5](#)

設定 [13-5](#)

設定時の注意事項 [13-6](#)

定義 [13-1](#)

ふ

ファイル

crashinfo、説明 [37-24](#)

tar

イメージ ファイル形式 [B-29](#)

作成 [B-8](#)

抽出 [B-9](#)

内容の表示 [B-8](#)

拡張 crashinfo

- 説明 [37-25](#)
 - ロケーション [37-25](#)
 - 基本 crashinfo
 - 説明 [37-25](#)
 - ロケーション [37-25](#)
 - コピー [B-6](#)
 - 削除 [B-7](#)
 - 内容の表示 [B-10](#)
 - ファイル システム
 - 使用可能なファイル システムの表示 [B-2](#)
 - デフォルトの設定 [B-3](#)
 - ネットワーク ファイル システム名 [B-6](#)
 - 表示、ファイル情報 [B-4](#)
 - ローカル ファイル システム名 [B-3](#)
 - 不一致、自動ネゴシエーション [37-13](#)
 - フィルタ、IP
 - 「ACL」と「IP」を参照
 - フィルタリング
 - show および more コマンド出力 [2-10](#)
 - 非 IP トラフィック [31-43](#)
 - フィルタリング、show および more コマンド出力 [2-10](#)
 - ブート ローダ
 - アクセス [3-21](#)
 - 環境変数 [3-21](#)
 - 説明 [3-2](#)
 - トラップドア メカニズム [3-2](#)
 - プロンプト [3-21](#)
 - 複数認証 [9-14](#)
 - 複数認証モード
 - 設定 [9-44](#)
 - 不正アクセスの防止 [8-1](#)
 - 物理ポート [11-2](#)
 - 不適合マークダウン [1-14](#)
 - プライオリティ
 - CoS の上書き [15-7](#)
 - CoS を信頼する [15-7](#)
 - プライベート VLAN エッジ ポート
 - 「保護ポート」を参照
 - プライマリ リンク [19-2](#)
 - フラッシュ デバイス、数 [B-2](#)
 - フラッディング トラフィック、ブロッキング [23-8](#)
 - プリエンプト遅延、デフォルト設定 [19-9](#)
 - プリエンプト、デフォルト設定 [19-9](#)
 - プルーニング、VTP
 - イネーブル化
 - VTP ドメイン内 [14-16](#)
 - ポート上 [13-19](#)
 - 概要 [14-6](#)
 - ディセーブル化
 - VTP ドメイン内 [14-16](#)
 - ポート上 [13-20](#)
 - 例 [14-6](#)
 - プルーニング適格リスト
 - VLAN [14-16](#)
 - VTP プルーニング用 [14-6](#)
 - 変更 [13-19](#)
 - フローチャート
 - QoS 出力キューイングおよびスケジューリング [33-17](#)
 - QoS 入力キューイングおよびスケジューリング [33-15](#)
 - QoS 分類 [33-7](#)
 - QoS ポリシングおよびマーキング [33-11](#)
 - ブロードキャスト ストーム [23-1](#)
 - フローベースのパケット分類 [1-13](#)
 - プロキシ レポート [19-4](#)
 - ブロッキング、パケット [23-8](#)
-
- へ
- ヘルプ、コマンドライン [2-3](#)
 - 編集機能
 - イネーブル化およびディセーブル化 [2-7](#)
 - 使用するキーストローク [2-7](#)
 - ラップアラウンド機能で折り返された行 [2-9](#)

ほ

ポート

- VLAN 割り当て [13-10](#)
- アクセス [11-3](#)
- スイッチ [11-2](#)
- スタティック アクセス [13-4, 13-10](#)
- セキュア [23-9](#)
- ダイナミック アクセス [13-4](#)
- デュアルパーパス アップリンク [11-4](#)
- トランク [13-4, 13-14](#)
- ブロッキング [23-8](#)
- 保護 [23-7](#)
- [11-3](#)

ポート ACL、説明 [31-23](#)

ポート VLAN ID TLV [26-2](#)

ポートあたりのデバイスの最大数、ポートベース認証 [9-37](#)

ポート記述 TLV [26-2](#)

ポートシャットダウン応答、VMPS [13-25](#)

ポート集約プロトコル

「EtherChannel」を参照

ポート セキュリティ

- QoS 信頼境界 [33-39](#)
- 違反 [23-11](#)
- エージング [23-18](#)
- スティッキー ラーニング [23-10](#)
- 設定 [23-13](#)
- 説明 [23-9](#)
- 他の機能との [23-12](#)
- デフォルト設定 [23-12](#)
- トランク ポート上 [23-15](#)
- 表示 [23-20](#)

ポートチャネル

「EtherChannel」を参照

ポート プライオリティ

- MSTP [17-21](#)
- STP [16-19](#)

ポート ブロッキング [1-4, 23-8](#)

ポートベース認証

ACL および RADIUS Filter-Id アトリビュート [9-33](#)

EAPOL-Start フレーム [9-6](#)

EAP-Request/Identity フレーム [9-6](#)

EAP-Response/Identity フレーム [9-6](#)

VLAN 割り当て

- AAA 許可 [9-41](#)
- 設定作業 [9-18](#)
- 説明 [9-17](#)
- 特性 [9-17](#)

Wake-on-LAN、説明 [9-27](#)

アカウンティング [9-15](#)

アクセス不能認証バイパス

- 設定 [9-55](#)
- 説明 [9-24](#)
- 注意事項 [9-37](#)

イネーブル化

802.1x 認証 [10-12](#)

音声 VLAN

- PVID [9-25](#)
- VVID [9-25](#)
- 説明 [9-25](#)

音声認識 802.1x セキュリティ

- 設定 [9-39](#)
- 説明 [9-31, 9-39](#)

開始およびメッセージ交換 [9-6](#)

カプセル化 [9-3](#)

クライアント、定義 [9-3, 10-2](#)

ゲスト VLAN

- 設定時の注意事項 [9-22, 9-23](#)
- 説明 [9-22](#)

柔軟な認証の順序設定

- 概要 [9-30](#)
- 設定 [9-66](#)

準備状態チェック

- 設定 [9-38](#)
- 説明 [9-17, 9-38](#)

スイッチ

- RADIUS クライアント [9-3](#)
 - プロキシとして [9-3, 10-2](#)
- スイッチ サブリカント
 - 概要 [9-31](#)
 - 設定 [9-61](#)
- 設定
 - 802.1x 認証 [9-41](#)
 - RADIUS サーバ [9-44, 10-13](#)
 - アクセス不能認証バイパス [9-55](#)
 - 違反モード [9-40 ~ 9-41](#)
 - クライアントの手動での再認証 [9-46](#)
 - ゲスト VLAN [9-52](#)
 - スイッチからクライアントへの再送信時間 [9-48](#)
 - スイッチからクライアントへのフレーム再送信回数 [9-49, 9-50](#)
 - スイッチ上の RADIUS サーバ パラメータ [9-43, 10-12](#)
 - 制限付き VLAN [9-53](#)
 - 待機時間 [9-47](#)
 - 定期的な再認証 [9-45](#)
 - ホスト モード [9-44](#)
 - 設定時の注意事項 [9-35, 10-9](#)
 - 説明 [9-1](#)
 - ダウンロード可能 ACL およびリダイレクト URL
 - 概要 [9-20 ~ 9-21](#)
 - 設定 [9-63 ~ 9-65](#)
 - デバイスの役割 [9-3, 10-2](#)
 - デフォルト設定 [9-34, 10-9](#)
 - デフォルト値へのリセット [9-68](#)
 - 統計の表示 [9-68, 10-18](#)
 - 統計、表示 [9-68](#)
 - 認証サーバ
 - RADIUS サーバ [9-3](#)
 - 定義 [9-3, 10-2](#)
 - 複数認証 [9-14](#)
 - 方式リスト [9-41](#)
 - ポート
 - 音声 VLAN [9-25](#)
 - 許可および無許可 [9-11](#)
 - 許可ステートおよび dot1x port-control コマンド [9-11](#)
 - ポートあたりのデバイスの最大数 [9-37](#)
 - ポート セキュリティ
 - 音声 VLAN [9-27](#)
 - 説明 [9-26](#)
 - 相互作用 [9-26](#)
 - マルチ ホスト モード [9-12](#)
 - ホスト モード [9-12](#)
 - マジック パケット [9-27](#)
 - ユーザ単位 ACL
 - RADIUS サーバ アトリビュート [9-19](#)
 - 設定作業 [9-19](#)
 - 説明 [9-19](#)
 - ユーザ ディストリビューション
 - 概要 [9-29](#)
 - 注意事項 [9-29](#)
 - ポートベース認証違反モードの設定 [9-40 ~ 9-41](#)
 - ポートベース認証方法、サポートされている [9-8](#)
 - ポート メンバシップ モード、VLAN [13-4](#)
 - 保護ポート [1-10, 23-7](#)
 - 補助 VLAN
 - 「音声 VLAN」を参照
 - ホスト、ダイナミック ポート上の制限 [13-30](#)
 - ホスト名、クラスタ [5-14](#)
 - ポリサー
 - 数 [33-34](#)
 - 設定
 - 一致したトラフィック クラスごと [33-49](#)
 - 複数のトラフィック クラス [33-54](#)
 - 説明 [33-4](#)
 - タイプ [33-10](#)
 - 表示 [33-75](#)
 - ポリシング
 - 説明 [33-4](#)
 - トークン バケット アルゴリズム [33-10](#)

ま

マーキング

集約ポリサーを使用するアクション [33-54](#)

説明 [33-4, 33-9](#)

マクロ

「Auto SmartPort マクロ」を参照

「Smartport マクロ」を参照

マジック パケット [9-27](#)

マルチキャスト TV アプリケーション [22-20](#)

マルチキャスト VLAN [22-19](#)

マルチキャスト グループ

加入 [22-3](#)

静的な加入 [22-11, 35-8](#)

即時脱退 [22-6](#)

脱退 [22-5](#)

マルチキャスト ストーム [23-1](#)

マルチキャスト ルータ インターフェイス、モニタ [22-18, 35-13](#)

マルチキャスト ルータ ポート、追加 [22-10, 35-9](#)

マルチドメイン認証

「MDA」を参照

む

無許可ポート、IEEE 802.1x [9-11](#)

め

メッセージ、ユーザへの、バナー経由 [6-19](#)

メンバー スイッチ

管理 [5-16](#)

自動検出 [5-5](#)

接続の回復 [37-12](#)

定義 [5-2](#)

パスワード [5-14](#)

要件 [5-4](#)

「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」および「スタンバイ コマンドスイッチ」も参照

メンバーシップ モード、VLAN ポート [13-4](#)

も

モジュール番号 [11-11](#)

モニタ

CDP [25-5](#)

Flex Link [19-16](#)

IGMP

スヌーピング [22-18, 35-13](#)

フィルタ [22-32](#)

IP SLA 動作 [32-7](#)

IPv4 ACL の設定 [31-46](#)

IPv6 [34-13](#)

MAC アドレス テーブル移動更新 [19-16](#)

MVR [22-26](#)

SFP ステータス [11-32, 37-14](#)

VLAN [13-14](#)

VMPS [13-30](#)

VTP [14-18](#)

アクセス グループ [31-46](#)

インターフェイス [11-31](#)

解析のためのネットワーク トラフィック（プローブあり） [27-2](#)

機能 [1-15](#)

スイッチ間で流れるトラフィック [28-1](#)

速度およびデュープレックス モード [11-21](#)

単方向リンク用のケーブル [24-1](#)

トラフィックの抑制 [23-20](#)

ポート

ブロッキング [23-20](#)

保護 [23-20](#)

マルチキャスト ルータ インターフェイス [22-18, 35-13](#)

ゆ

ユーザ EXEC モード [2-2](#)

ユーザ単位 ACL および Filter-Ids [9-9](#)

ユーザ名ベースの認証 [8-7](#)

ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング [1-6](#)

 CPU パケット [6-31](#)

 スタティック アドレスの追加 [6-31](#)

 設定時の注意事項 [6-31](#)

 説明 [6-31](#)

 マルチキャスト MAC アドレス [6-31](#)

 マルチキャスト アドレス [6-31](#)

 ルータ MAC アドレス [6-31](#)

ユニキャスト ストーム [23-1](#)

ユニキャスト トラフィック、ブロッキング [23-8](#)

ユニキャスト要求の転送 [1-5](#)

ら

ライン コンフィギュレーション モード [2-3](#)

り

リダイレクト URL [9-20, 9-63](#)

リモート SPAN [27-3](#)

 「RSPAN」を参照

履歴

 コマンドの呼び出し [2-6](#)

 説明 [2-6](#)

 ディセーブル化 [2-7](#)

 バッファ サイズの変更 [2-6](#)

履歴テーブル、syslog メッセージのレベルと数 [29-11](#)

リロードのスケジュール [3-23](#)

リンク冗長性

 「Flex Link」を参照

リンクステート トラッキング

 設定 [36-22](#)

 説明 [36-18](#)

リンク、単一方向 [24-1](#)

リンクに対してローカルなユニキャストアドレス [34-3](#)

リンクの失敗、検出、単一方向 [17-8](#)

る

ルート ガード

 イネーブル化 [18-17](#)

 サポート [1-8](#)

 説明 [18-8](#)

ルート スイッチ

 MSTP [17-18](#)

 STP [16-16](#)

STP

 ルート ポート、定義 [16-4](#)

ループ ガード

 イネーブル化 [18-18](#)

 サポート [1-8](#)

 説明 [18-10](#)

れ

例

 ネットワークの構成 [1-19](#)

レイヤ 2 traceroute

 ARP [37-17](#)

 CDP [37-17](#)

 IP アドレスおよびサブネット [37-17](#)

 MAC アドレスおよび VLAN [37-17](#)

 使用上のガイドライン [37-17](#)

 説明 [37-16](#)

 ブロードキャスト トラフィック [37-16](#)

 ポート上の複数のデバイス [37-17](#)

 マルチキャスト トラフィック [37-17](#)

 ユニキャスト トラフィック [37-16](#)

レイヤ 2 インターフェイス、デフォルト設定 [11-16](#)

レイヤ 2 フレーム、CoS で分類 [33-2](#)

レイヤ 3 インターフェイス

 IPv6 アドレスの割り当て [34-8](#)

レイヤ 3 機能 [1-15](#)

レイヤ 3 パケット、分類方法 [33-2](#)

レポート抑制、IGMP

 説明 [22-6](#)

ディセーブル化 [22-17, 35-12](#)

ろ

ローカル SPAN [27-2](#)

ログイン認証

RADIUS [8-30](#)

TACACS+ [8-15](#)

ログイン バナー [6-19](#)

ログ メッセージ

「システム メッセージ ロギング」を参照

ログ メッセージのシーケンス番号 [29-8](#)

ログ メッセージのタイム スタンプ [29-8](#)

ロケーション TLV [26-4, 26-9](#)

わ

ワイヤード ロケーション サービス

概要 [26-4](#)

設定 [26-11](#)

表示 [26-13](#)

ロケーション TLV [26-4](#)